

# ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会 第3回会議 議事次第

\*日時：令和8年6月16日（火）10：00～12：00（予定）

\*場所：長崎労働局8階会議室

## 1 開会

## 2 座長挨拶

## 3 県内の雇用失業情勢について

## 4 議題

### (1) 「令和7年度 ながさき中高年世代活躍応援プラン」に係る取組状況等について

- ①長崎労働局（職業安定部訓練課、長崎公共職業安定所）
- ②長崎県（産業労働部雇用労働政策課、福祉保健部福祉保健課・障害福祉課）
- ③長崎若者サポートステーション、佐世保若者サポートステーション
- ④五島市（産業振興部商工雇用政策課）※欠席のため資料配付のみ
- ⑤その他の構成員

### (2) 「ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会設置要領」の改正について

### (3) 「令和8年度 ながさき中高年世代活躍応援プラン」(案) について

## 5 意見交換

## 6 令和8年度中高年世代活躍応援プロジェクト【委託事業】について

## 7 閉会

※開催方法：対面・オンライン併用（Zoom）

ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会 第3回会議

参加構成員名簿

区 分	構 成 員（機関・団体名）
経 済 団 体	長崎県商工会議所連合会
	長崎県中小企業団体中央会
	長崎県商工会連合会
労 働 団 体	日本労働組合総連合会 長崎県連合会
支 援 団 体	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 長崎支部
	長崎若者サポートステーション
	佐世保若者サポートステーション
	社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会
地 域	長崎県市長会
	長崎県町村会
	長崎市
	佐世保市
行 政	九州経済産業局
	長崎県
	長崎労働局
オブザーバー	長崎公共職業安定所
	長崎こども・女性・障害者支援センター
事 務 局	長崎労働局

令和8年4月28日（火）

長崎労働局職業安定部

職業安定課長

松崎 利恵子

地方労働市場情報官

富島 順子

電話 095-801-0040

## 長崎県の雇用失業情勢（令和7年度分）について

- 令和7年度平均の有効求人倍率は1.09倍で、前年度と比べて0.09ポイント低下(↓)  
 ○令和7年度平均の新規求人倍率は1.69倍で、前年度と比べて0.15ポイント低下(↓)

## 1 有効求人倍率は、前年度比2年連続の低下

令和7年度平均の有効求人倍率は1.09倍となり、前年度を0.09ポイント下回った。  
 ○年間有効求人数は293,391人で、前年度比7.1%減少し、月平均24,449人。  
 ○年間有効求職者数は269,480人で、0.7%増加、月平均22,457人。

## 2 新規求人倍率は、前年度比2年連続の低下

令和7年度平均の新規求人倍率は1.69倍となり、前年度を0.15ポイント下回った。

## 3 新規求人数は、前年度比で3年連続の減少

年間新規求人数は102,680人で、前年度比7.3%減少し、月平均8,557人。  
 主な産業別については、下表のとおり

主な産業	新規求人数	前年度比
建設業	10,334人	▲2.6%
製造業	9,095人	▲6.4%
運輸業・郵便業	5,362人	▲4.6%
卸売業・小売業	11,626人	▲7.3%
宿泊業・飲食サービス業	4,981人	▲19.0%
生活関連サービス業・娯楽業	2,828人	▲26.3%
医療・福祉	35,621人	▲4.6%
その他のサービス業(労働者派遣業、警備業等)	10,342人	▲6.1%

## 4 新規求職者数は、前年度比で4年振りの増加

令和7年度の新規求職者数は、60,893人で、1.0%増加、月平均5,074人。

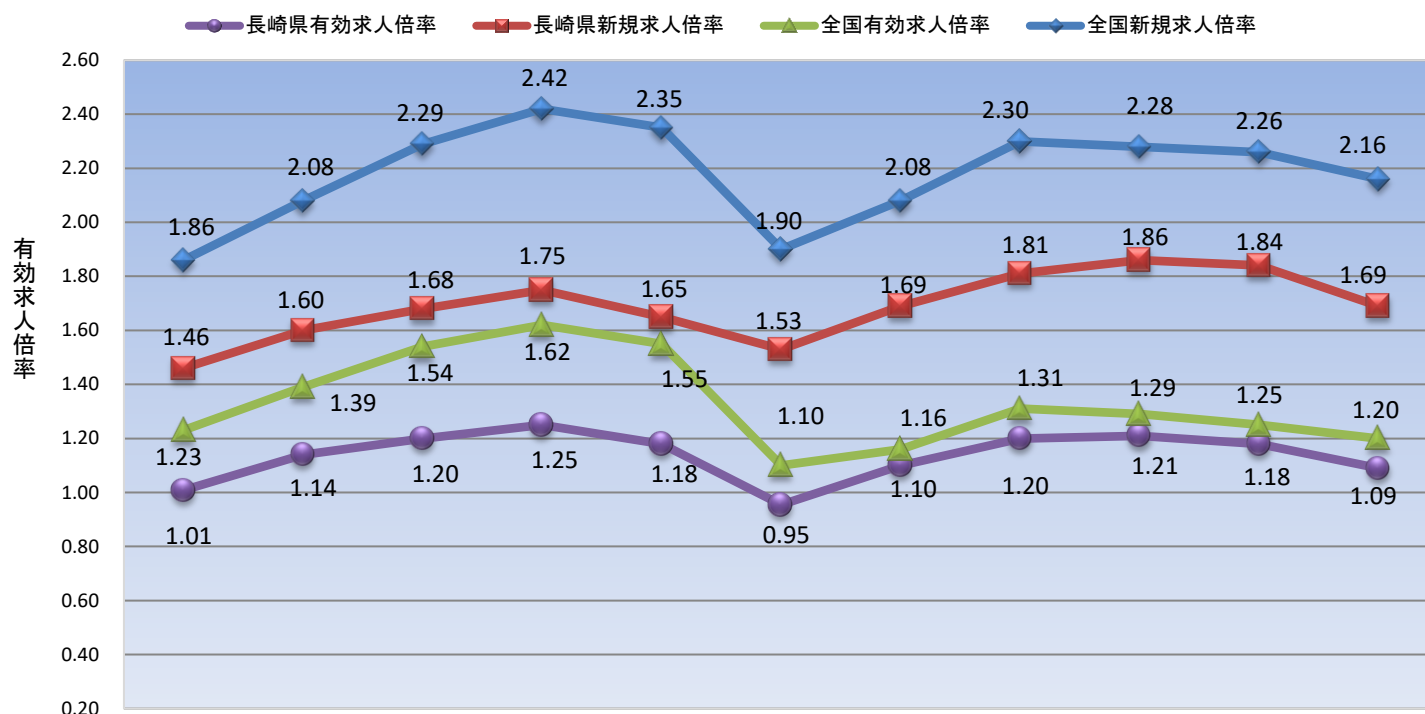
年度別 有効求人倍率及び新規求人倍率の推移（原数値）

西暦	和暦	有効求人倍率		新規求人倍率	
		全国	長崎労働局	全国	長崎労働局
1963	S38	0.73	0.31	1.04	0.56
1964	39	0.79	0.41	1.08	0.58
1965	40	0.61	0.35	0.86	0.55
1966	41	0.81	0.39	1.12	0.68
1967	42	1.05	0.51	1.36	0.83
1968	43	1.14	0.53	1.38	0.82
1969	44	1.37	0.59	1.62	0.91
1970	45	1.35	0.64	1.52	0.92
1971	46	1.06	0.64	1.27	0.94
1972	47	1.30	0.74	1.70	1.23
1973	48	1.74	1.09	2.07	1.57
1974	49	0.98	0.76	1.18	1.12
1975	50	0.59	0.39	0.98	0.80
1976	51	0.64	0.44	0.97	0.87
1977	52	0.54	0.46	0.83	0.83
1978	53	0.59	0.39	0.96	0.84
1979	54	0.74	0.55	1.13	1.14
1980	55	0.73	0.57	1.02	1.01
1981	56	0.67	0.54	0.93	0.97
1982	57	0.60	0.49	0.87	0.92
1983	58	0.61	0.47	0.92	0.91
1984	59	0.66	0.43	0.97	0.83
1985	60	0.67	0.43	0.95	0.80
1986	61	0.62	0.43	0.91	0.81
1987	62	0.76	0.56	1.20	1.07
1988	63	1.08	0.77	1.63	1.27
1989	H1	1.30	0.95	1.93	1.43
1990	2	1.43	1.15	2.11	1.69
1991	3	1.34	1.21	1.95	1.74
1992	4	1.00	1.06	1.49	1.54
1993	5	0.71	0.74	1.13	1.17
1994	6	0.64	0.63	1.07	1.06
1995	7	0.64	0.62	1.09	1.04
1996	8	0.72	0.69	1.22	1.11
1997	9	0.69	0.59	1.13	0.97
1998	10	0.50	0.41	0.89	0.75
1999	11	0.49	0.38	0.90	0.71
2000	12	0.62	0.43	1.08	0.78
2001	13	0.56	0.42	0.96	0.75
2002	14	0.56	0.43	0.96	0.78
2003	15	0.69	0.50	1.12	0.86
2004	16	0.86	0.53	1.35	0.90
2005	17	0.98	0.58	1.49	0.95
2006	18	1.06	0.60	1.56	0.96
2007	19	1.02	0.61	1.47	0.93
2008	20	0.77	0.53	1.08	0.83
2009	21	0.45	0.41	0.79	0.70
2010	22	0.56	0.49	0.93	0.81
2011	23	0.68	0.60	1.11	0.98
2012	24	0.82	0.65	1.32	1.07
2013	25	0.97	0.75	1.53	1.16
2014	26	1.11	0.87	1.69	1.29
2015	27	1.23	1.01	1.86	1.46
2016	28	1.39	1.14	2.08	1.60
2017	29	1.54	1.20	2.29	1.68
2018	30	1.62	1.25	2.42	1.75
2019	R1	1.55	1.18	2.35	1.65
2020	2	1.10	0.95	1.90	1.53
2021	3	1.16	1.10	2.08	1.69
2022	4	1.31	1.20	2.30	1.81
2023	5	1.29	1.21	2.28	1.86
2024	6	1.25	1.18	2.26	1.84
2025	7	1.20	1.09	2.16	1.69

## 長崎県の雇用失業情勢（令和7年度分）

全国・長崎 新規・有効求人倍率の推移

表1



求人倍率	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規	全国 1.86	2.08	2.29	2.42	2.35	1.90	2.08	2.30	2.28	2.26	2.16
	長崎 1.46	1.60	1.68	1.75	1.65	1.53	1.69	1.81	1.86	1.84	1.69
有効	全国 1.23	1.39	1.54	1.62	1.55	1.10	1.16	1.31	1.29	1.25	1.20
	長崎 1.01	1.14	1.20	1.25	1.18	0.95	1.10	1.20	1.21	1.18	1.09

表2

有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率の推移

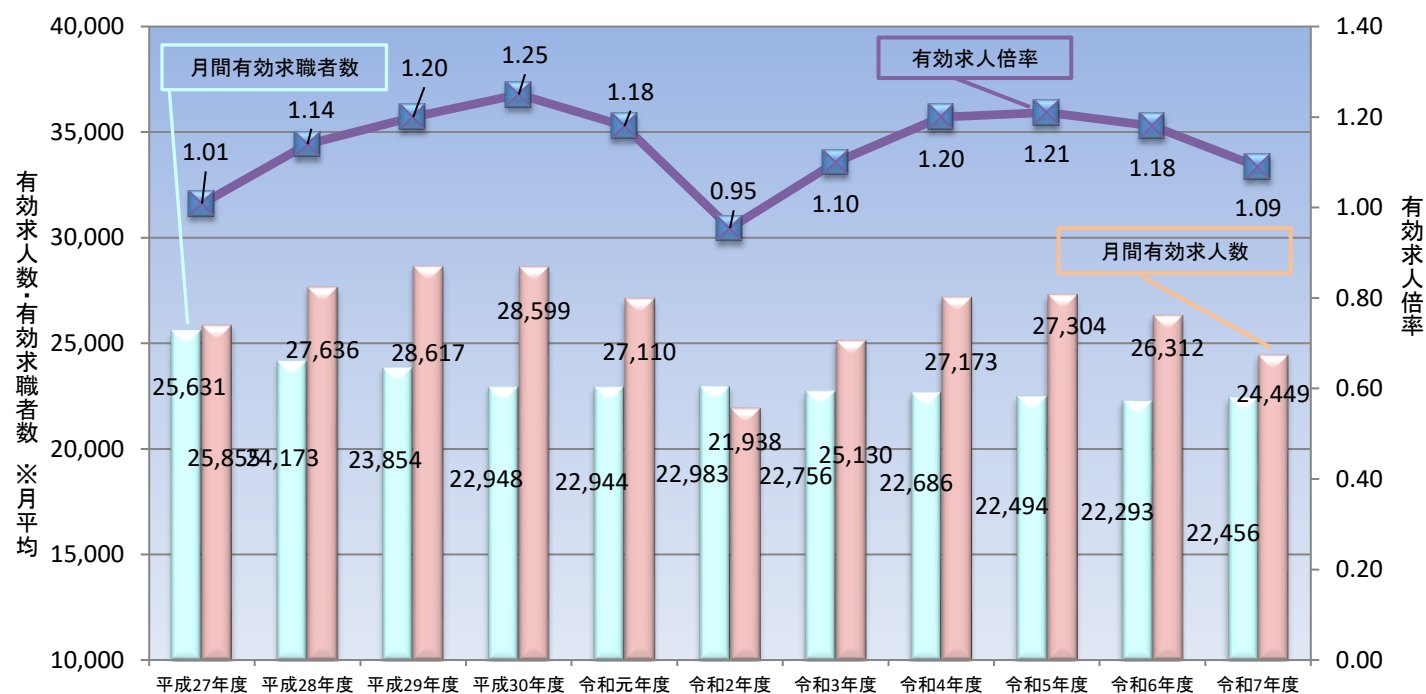


表3

新規求人数、新規求職者数及び新規求人倍率の推移

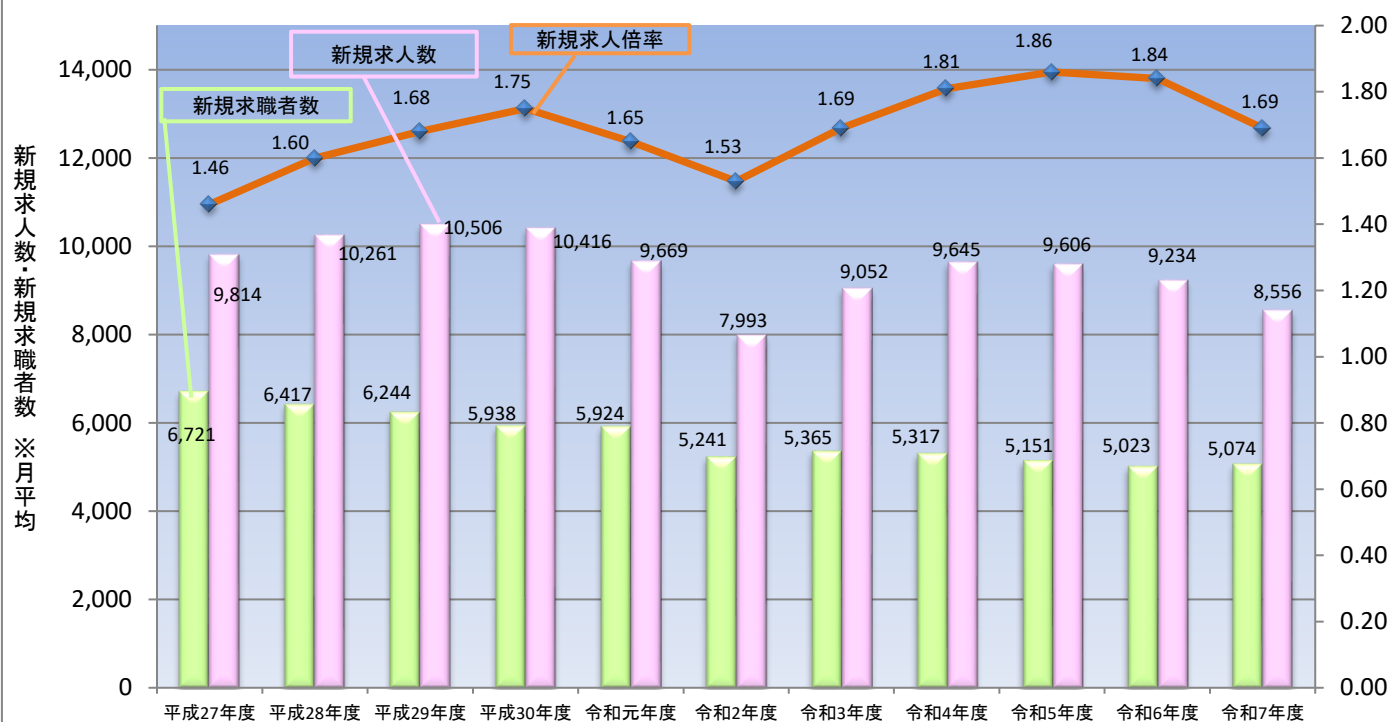
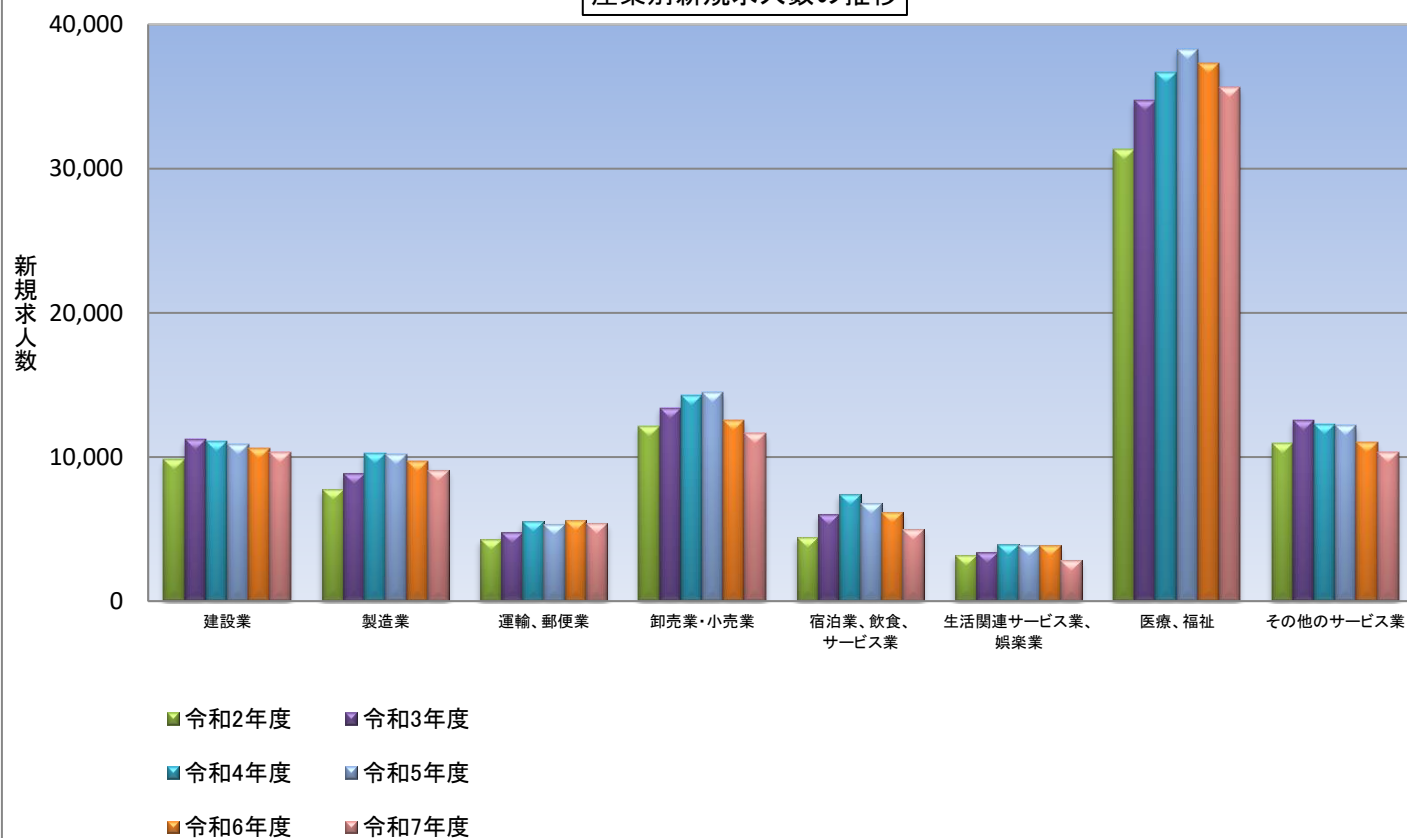


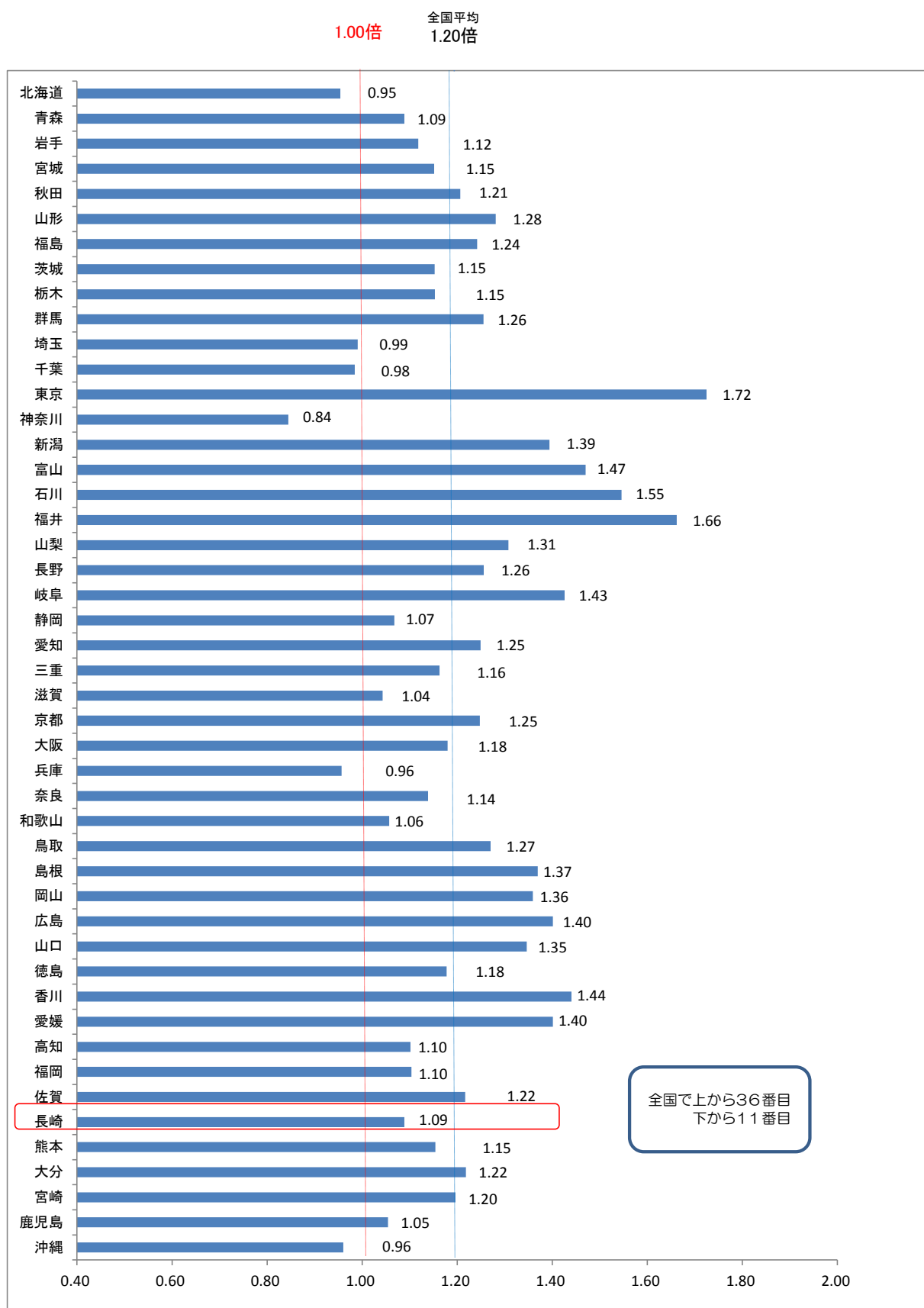
表4

産業別新規求人数の推移



都道府県別令和7年度平均有効求人倍率  
 (新規学卒者を除きパートタイムを含む)  
 全国平均1.20倍

表5



(資料出所)厚生労働省「職業安定業務統計」



令和8年5月29日（金）

長崎労働局職業安定部

職業安定課長 松崎 利恵子

地方労働市場情報官 富島 順子

電話 095-801-0040

## 長崎県の雇用失業情勢（令和8年4月分）について

- 1 令和8年4月の有効求人倍率（受理地別）は1.02倍で、前月から0.04ポイント低下（↓）
- 2 令和8年4月の新規求人倍率（受理地別）は1.63倍で、前月から0.02ポイント上昇（↑）
- 3 現下の雇用失業情勢は、求人が求職を上回り、求人の動きに落ち着きが見られる中、物価上昇・中東情勢等が今後の雇用に与える影響を注視する必要がある。（→）

## 1 有効求人倍率は、62か月連続で1.0倍以上

令和8年4月の有効求人倍率（季節調整値）は1.02倍となり、前月から0.04ポイント下回った。

- ① 月間有効求人数（季節調整値）は23,642人で、前月比0.7%減少。
- ② 月間有効求職者数（季節調整値）は23,093人で前月比2.4%増加。

## 2 新規求人倍率は、68か月連続1.5倍以上

令和8年4月の新規求人倍率（季節調整値）は1.63倍となり、前月から0.02ポイント上回った。

- ① 新規求人数（季節調整値）は8,622人で、前月比3.1%増加。
- ② 新規求職者数（季節調整値）は5,286人で、前月比1.5%増加。

## 3 新規求人数（原数値）は、前年同月比15か月連続の減少

- ① 新規求人数（原数値）は8,656人で、前年同月比5.9%減少。
- ② 雇用形態別（原数値）では、フルタイム求人が8.1%減少、パートタイム求人が2.0%減少。

主な産業	新規求人数	前年同月比	ポイント
建設業	747人	▲2.6%	2か月振りの減少
製造業	769人	3.4%	2か月連続の増加
運輸業・郵便業	446人	4.7%	2か月連続の増加
卸売業・小売業	923人	▲18.5%	4か月連続の減少
宿泊業・飲食サービス業	543人	▲1.5%	15か月連続の減少
生活関連サービス業・娯楽業	264人	▲1.5%	16か月連続の減少
医療・福祉	3,083人	▲1.7%	3か月連続の減少
その他のサービス業 （労働者派遣業、警備業等）	973人	▲7.5%	9か月連続の減少

## 4 新規求職者数（原数値）は、前年同月比2か月連続の増加

新規求職者数（原数値）は7,417人で、前年同月比4.4%増加。

- ① 雇用形態別（原数値）では、フルタイム求職者が2.9%増加、パート求職者は6.0%増加。
- ② 男女別（原数値）では、男性が6.1%増加、女性が3.2%増加。
- ③ 新規常用求職者の求職時の状況（原数値）では、離職者が4.3%増加、在職者が7.9%増加、無業者が1.1%減少。

## 5 正社員の有効求人倍率（原数値）は0.95倍となり、前年同月比0.06ポイント下回った。

## 6 安定所別有効求人倍率（原数値）は、対馬所の1.12倍が最も高く、壱岐所の0.82倍が最も低い。

## 新規求人の動向（令和8年4月分）

### 【新規求人（原数値）が前年同月比で増加している主な産業と要因】

#### 製造業（3.4%増）は、2か月連続の増加

要因：長 崎管轄の輸送用機械器具業からの求人が増加  
大 村管轄の輸送用機械器具業からの求人が増加

#### 運輸業・郵便業（4.7%増）は、2か月連続の増加

要因：大 村管轄の道路貨物運送業からの求人が増加  
江 迎管轄の道路貨物運送業からの求人が増加

### 【新規求人（原数値）が前年同月比で減少している主な産業と要因】

#### 建設業（2.6%減）は、2か月振りの減少

要因：諫 早管轄の建設業からの求人が減少  
江 迎管轄の建設業からの求人が減少

#### 卸売業・小売業（18.5%減）は、4か月連続の減少

要因：長 崎管轄の卸売業・小売業からの求人が減少  
諫 早管轄の卸売業・小売業からの求人が減少

#### 宿泊業・飲食サービス業（1.5%減）は、15か月連続の減少

要因：諫 早管轄の宿泊業・飲食サービス業からの求人が減少

#### 生活関連サービス業・娯楽業（1.5%減）は、16か月連続の減少

要因：島 原管轄の理美容業からの求人が減少  
諫 早管轄の娯楽業からの求人が減少

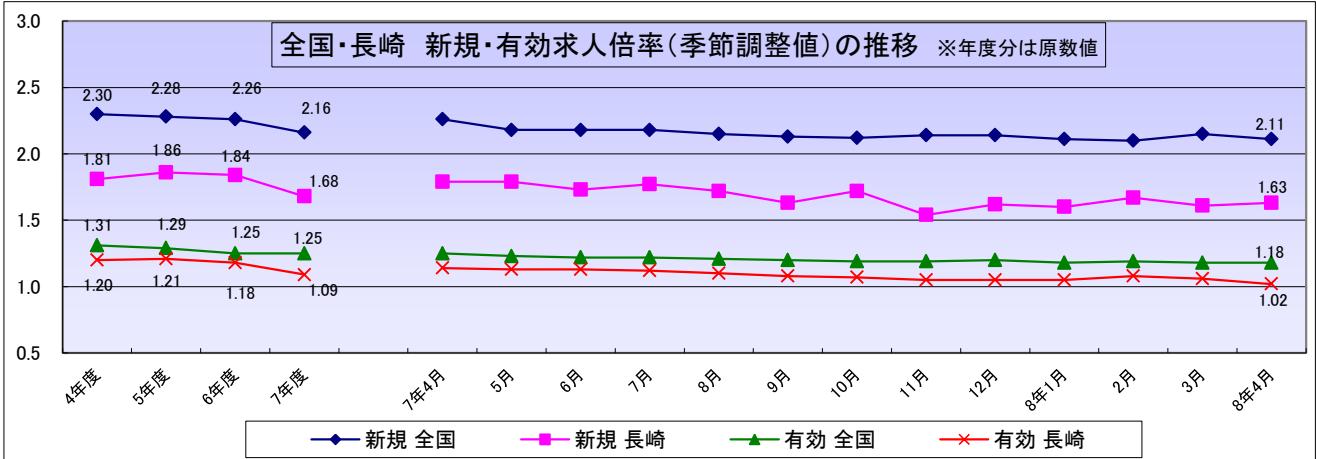
#### 医療・福祉（1.7%減）は、3か月連続の減少

要因 長 崎管轄の医療業からの求人が減少  
諫 早管轄の社会福祉・介護事業からの求人が減少

#### その他のサービス業（労働者派遣業、警備業等）（7.5%減）は、9か月連続の減少

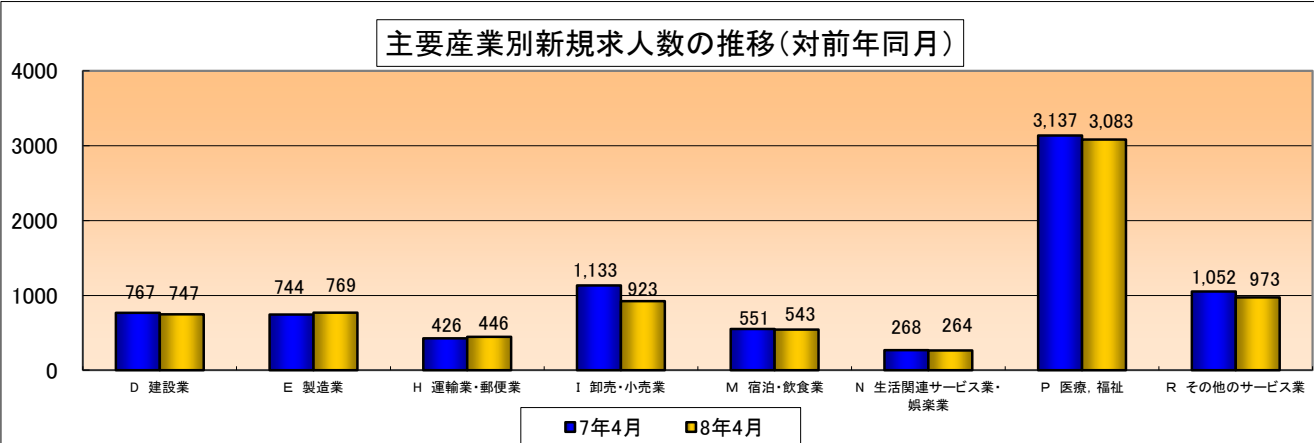
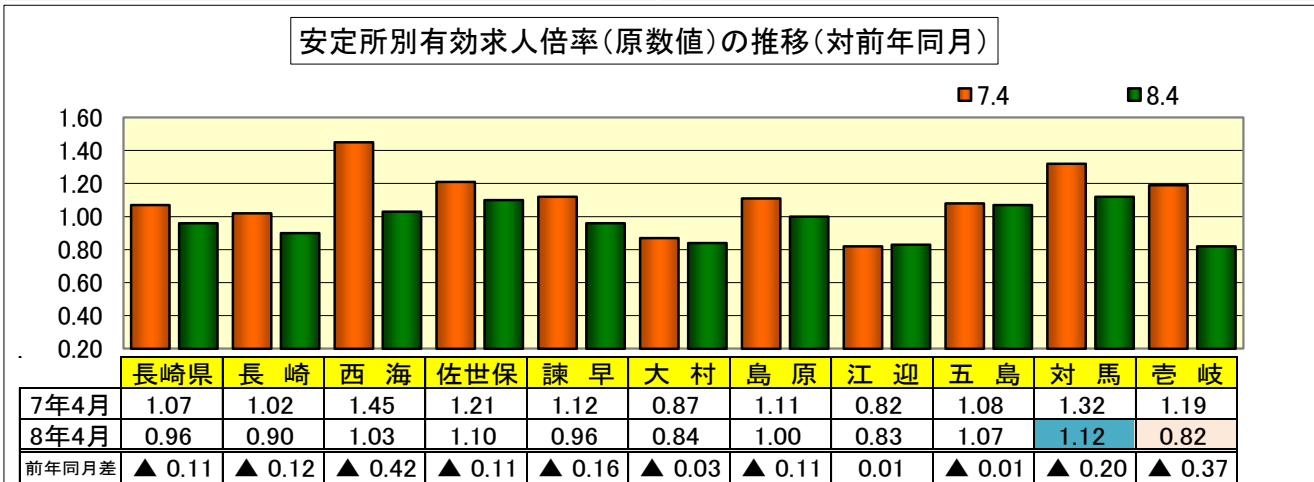
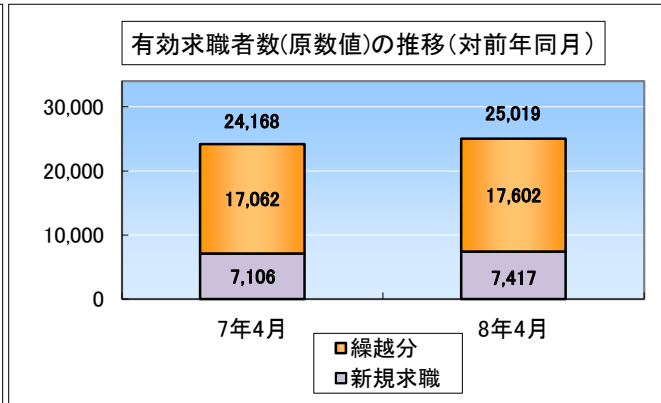
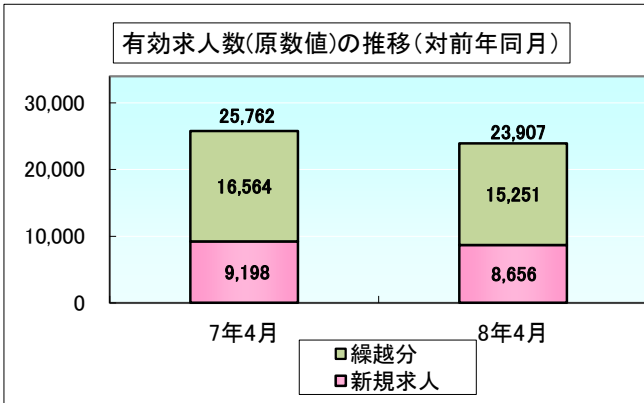
要因：長 崎管轄の警備業、労働者派遣業からの求人が減少  
佐世保管轄の労働者派遣業からの求人が減少

# 長崎県の雇用失業情勢 (令和8年4月分)



求人倍率		7年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月	2月	3月	8年4月
新規	全国	2.26	2.18	2.18	2.18	2.15	2.13	2.12	2.14	2.14	2.11	2.10	2.15	2.11
	長崎	1.79	1.79	1.73	1.77	1.72	1.63	1.72	1.54	1.62	1.60	1.67	1.61	1.63
有効	全国	1.25	1.23	1.22	1.22	1.21	1.20	1.19	1.19	1.20	1.18	1.19	1.18	1.18
	長崎	1.14	1.13	1.13	1.12	1.10	1.08	1.07	1.05	1.05	1.05	1.08	1.06	1.02

※ 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。



# 労働市場の動向 令和8年4月分

長崎労働局職業安定部職業安定課

本月の有効求人倍率（季節調整値）は1.02倍で、62か月連続で1.0倍台となった。

項目	年 月	8年	8年	7年	前年同月比 *前月比	参考事項
		4月	3月	4月		
全 数	1 月間有効求職者数 (人)	25,019	23,384	24,168	3.5	5ヶ月連続で前年比 増
	季節調整値	23,093	22,552	22,283	* 2.4	
	2 新規求職申込件数 (人)	7,417	5,760	7,106	4.4	2ヶ月連続で前年比 増
	季節調整値	5,286	5,209	5,019	* 1.5	
	3 月間有効求人人数 (人)	23,907	25,302	25,762	▲7.2	30ヶ月連続で前年比 減
	季節調整値	23,642	23,805	25,368	* ▲0.7	
	4 新規求人数 (人)	8,656	8,402	9,198	▲5.9	15ヶ月連続で前年比 減
	季節調整値	8,622	8,364	8,998	* 3.1	
	5 紹介件数 (件)	4,957	5,675	4,782	3.7	2ヶ月連続で前年比 増
	6 就職件数 (件)	1,807	2,387	1,940	▲6.9	2ヶ月連続で前年比 減
	7 充足数 (件)	1,750	2,328	1,894	▲7.6	2ヶ月連続で前年比 減
8 有効求人倍率 (3/1) (倍)	0.96	1.08	1.07	▲0.11		
季節調整値	1.02	1.06	1.14	* ▲0.04		
9 新規求人倍率 (4/2) (倍)	1.17	1.46	1.29	▲0.12		
季節調整値	1.63	1.61	1.79	* 0.02		
10 就職率 (6/2×100) (%)	24.4	41.4	27.3	▲2.9		
11 充足率 (7/4×100) (%)	20.2	27.7	20.6	▲0.4		
パ ー ト を 除 く 全 数	1 月間有効求職者数 (人)	13,662	13,184	13,469	1.4	
	2 新規求職申込件数 (人)	3,851	3,260	3,742	2.9	
	3 月間有効求人人数 (人)	15,513	16,083	16,580	▲6.4	
	4 新規求人数 (人)	5,390	5,326	5,865	▲8.1	
	5 紹介件数 (件)	2,590	3,034	2,674	▲3.1	
	6 就職件数 (件)	960	1,153	978	▲1.8	
	7 充足数 (件)	936	1,120	960	▲2.5	
	8 有効求人倍率 (3/1) (倍)	1.14	1.22	1.23	▲0.09	
	9 新規求人倍率 (4/2) (倍)	1.40	1.63	1.57	▲0.17	
	10 就職率 (6/2×100) (%)	24.9	35.4	26.1	▲1.2	
パ ー ト タ イ ム 全 数	1 月間有効求職者数 (人)	11,357	10,200	10,699	6.2	
	2 新規求職申込件数 (人)	3,566	2,500	3,364	6.0	
	3 月間有効求人人数 (人)	8,394	9,219	9,182	▲8.6	
	4 新規求人数 (人)	3,266	3,076	3,333	▲2.0	
	5 紹介件数 (件)	2,367	2,641	2,108	12.3	
	6 就職件数 (件)	847	1,234	962	▲12.0	
	7 充足数 (件)	814	1,208	934	▲12.8	
	8 有効求人倍率 (3/1) (倍)	0.74	0.90	0.86	▲0.12	
	9 新規求人倍率 (4/2) (倍)	0.92	1.23	0.99	▲0.07	
	10 就職率 (6/2×100) (%)	23.8	49.4	28.6	▲4.8	

※ 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

※ ▲はマイナス。

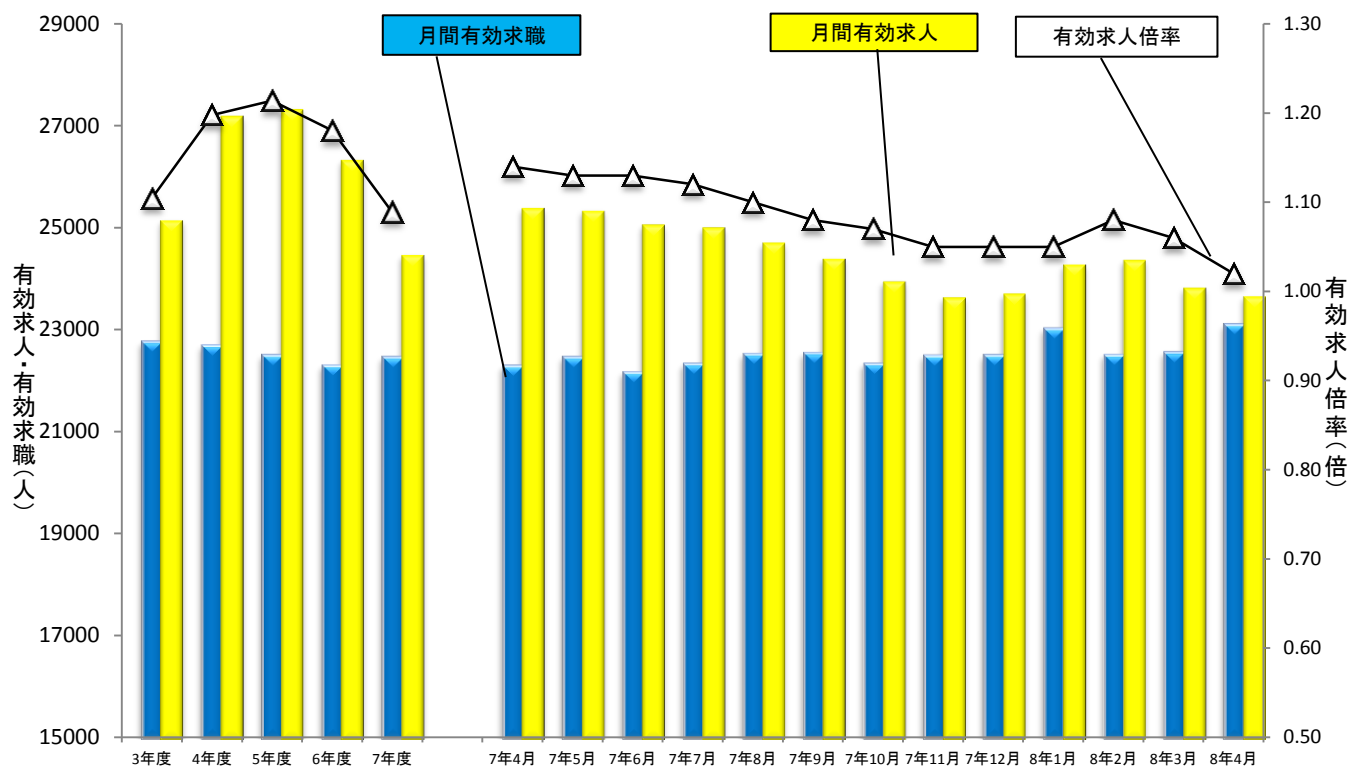
パートを含む常用

項目		年月	8年	8年	7年	前年同月比	参考事項
			4月	3月	4月		
求職時の状況	離職者 (人)		5,278	3,120	5,061	4.3	
	うち事業主都合 (人)		1,436	575	1,328	8.1	
	うち自己都合 (人)		3,449	2,371	3,306	4.3	
	在職者 (人)		1,489	1,991	1,380	7.9	
	無業者 (人)		627	596	634	▲1.1	
⑤ 受給者	1 月間有効求職者数 (人)		7,873	7,308	7,514	4.8	2ヶ月連続で前年比 増
	2 新規求職申込件数 (人)		1,806	1,094	1,722	4.9	
	3 紹介件数 (件)		1,230	1,257	1,049	17.3	
	4 就職件数 (件)		482	599	472	2.1	
	5 就職率 (4/2×100) (%)		26.7	54.8	27.4	▲0.7	
55歳以上常用	1 月間有効求職者数 (人)		10,814	9,705	9,899	9.2	
	2 新規求職申込件数 (人)		3,549	2,442	3,280	8.2	
	3 月間有効求人人数 (人)		4,257	4,471	4,595	▲7.4	
	4 紹介件数 (件)		1,832	2,209	1,664	10.1	
	5 就職件数 (件)		596	877	640	▲6.9	
	6 有効求人倍率 (3/1) (倍)		0.39	0.46	0.46	▲0.07	
	7 就職率 (5/2×100) (%)		16.8	35.9	19.5	▲2.7	
34歳以下常用	1 月間有効求職者数 (人)		5,652	5,389	5,579	1.3	
	2 新規求職申込件数 (人)		1,529	1,313	1,533	▲0.3	
	3 月間有効求人人数 (人)		9,354	9,771	10,098	▲7.4	
	4 就職件数 (件)		386	443	422	▲8.5	
	5 有効求人倍率 (3/1) (倍)		1.65	1.81	1.81	▲0.16	
	6 就職率 (4/2×100) (%)		25.2	33.7	27.5	▲2.3	
雇用保険	適用事業所数 (件)		24,386	24,416	24,706	▲1.3	
	被保険者数 (人)		348,986	350,815	350,775	▲0.5	74ヶ月連続で前年比 減
	資格取得件数 (件)		9,247	4,143	7,209	28.3	
	資格喪失件数 (件)		10,817	4,209	10,724	0.9	
	うち事業主都合 (件)		849	234	831	2.2	
	受給資格決定件数 (件)		2,161	1,404	2,061	4.9	
	受給者実人員 (人)		5,289	5,479	4,600	15.0	

全国の状況

項目		年月	8年	8年	7年	前年同月比 *前月比	参考事項
			4月	3月	4月		
全数	7 有効求人倍率 (倍)		1.12	1.22	1.18	▲0.06	
	季節調整値		1.18	1.18	1.25	* 0.00	
	8 新規求人倍率 (倍)		1.55	1.99	1.64	▲0.09	
	季節調整値		2.11	2.15	2.26	* ▲0.04	

## 1 求人、求職及び有効求人倍率の推移



(注) 1. 月別の数値は季節調整値である。

2. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、新季節指数により改定されている。

## 2 一般職業紹介状況(季節調整値)

(新規学卒者を除く)

年月	区分	月間有効求職者数		月間有効求人数		有効求人倍率		新規求職者数		新規求人数		新規求人倍率		
		季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月増減差	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月増減差	
令和7年	4月	22,283	▲ 0.6	25,369	▲ 1.1	1.14	▲ 0.01	5,019	▲ 0.2	8,998	1.7	1.79	0.03	
	5月	22,458	0.8	25,318	▲ 0.2	1.13	▲ 0.01	4,948	▲ 1.4	8,881	▲ 1.3	1.79	0.00	
	6月	22,163	▲ 1.3	25,043	▲ 1.1	1.13	0.00	4,849	▲ 2.0	8,412	▲ 5.3	1.73	▲ 0.06	
	7月	22,321	0.7	24,987	▲ 0.2	1.12	▲ 0.01	5,148	6.2	9,095	8.1	1.77	0.04	
	8月	22,516	0.9	24,693	▲ 1.2	1.10	▲ 0.02	5,110	▲ 0.7	8,812	▲ 3.1	1.72	▲ 0.05	
	9月	22,535	0.1	24,379	▲ 1.3	1.08	▲ 0.02	4,985	▲ 2.4	8,149	▲ 7.5	1.63	▲ 0.09	
	10月	22,325	▲ 0.9	23,933	▲ 1.8	1.07	▲ 0.01	4,890	▲ 1.9	8,390	3.0	1.72	0.09	
	11月	22,486	0.7	23,615	▲ 1.3	1.05	▲ 0.02	5,243	7.2	8,087	▲ 3.6	1.54	▲ 0.18	
	12月	22,490	0.0	23,690	0.3	1.05	0.00	5,320	1.5	8,629	6.7	1.62	0.08	
	令和8年	1月	23,015	2.3	24,261	2.4	1.05	0.00	5,504	3.5	8,790	1.9	1.60	▲ 0.02
		2月	22,501	▲ 2.2	24,352	0.4	1.08	0.03	4,887	▲ 11.2	8,165	▲ 7.1	1.67	0.07
		3月	22,552	0.2	23,805	▲ 2.2	1.06	▲ 0.02	5,209	6.6	8,364	2.4	1.61	▲ 0.06
4月		23,093	2.4	23,642	▲ 0.7	1.02	▲ 0.04	5,286	1.5	8,622	3.1	1.63	0.02	

(注) 1. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、新季節指数により改定されている。

2. ▲は減少である。

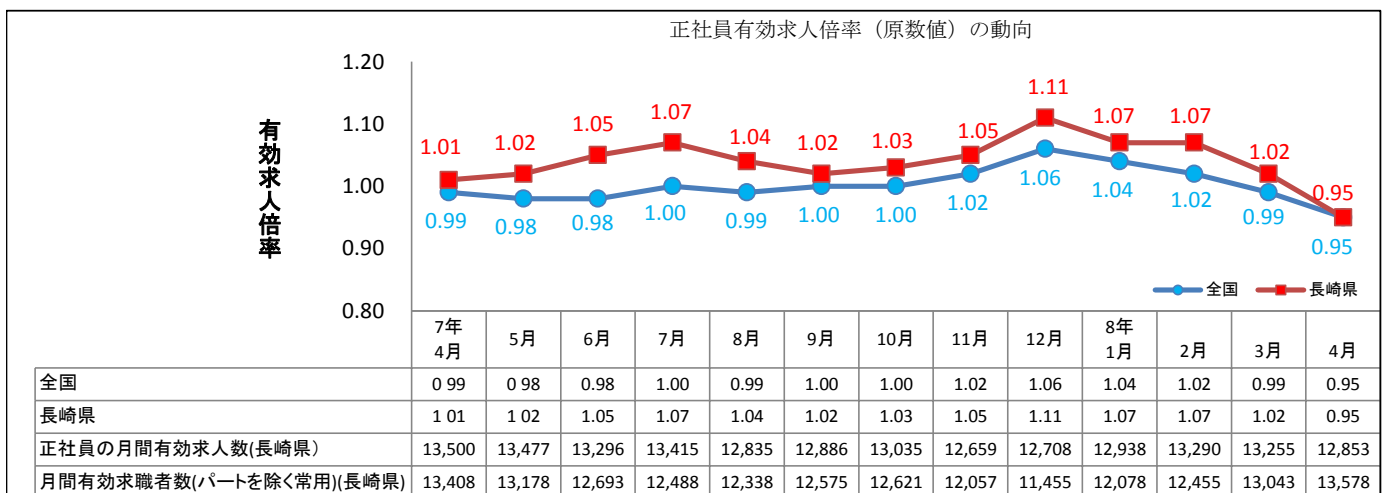
### 3 産業別一般新規求人状況

(新規学卒者を除く)

産 業	令和8年4月	令和8年3月	令和7年4月	対前月差 (対前月比)	対前年同月差 (対前年同月比)
合 計	8,656	8,402	9,198	254 ( 3.0 )	▲ 542 ( ▲ 5.9 )
A, B農, 林, 漁業(01~04)	80	77	138	3 ( 3.9 )	▲ 58 ( ▲ 42.0 )
C鉱業, 採石業, 砂利採取業(05)	16	8	15	8 ( 100.0 )	1 ( 6.7 )
D建設業(06~08)	747	939	767	▲ 192 ( ▲ 20.4 )	▲ 20 ( ▲ 2.6 )
E製造業(09~32)	769	838	744	▲ 69 ( ▲ 8.2 )	25 ( 3.4 )
09食料品製造業	164	176	204	▲ 12 ( ▲ 6.8 )	▲ 40 ( ▲ 19.6 )
11繊維工業	39	21	26	18 ( 85.7 )	13 ( 50.0 )
21窯業・土石製品製造業	37	42	23	▲ 5 ( ▲ 11.9 )	14 ( 60.9 )
24金属製品製造業	76	137	61	▲ 61 ( ▲ 44.5 )	15 ( 24.6 )
25はん用機械器具製造業	52	68	70	▲ 16 ( ▲ 23.5 )	▲ 18 ( ▲ 25.7 )
28電子部品・デバイス・電子回路製造業	17	58	12	▲ 41 ( ▲ 70.7 )	5 ( 41.7 )
29電気機械器具製造業	25	10	29	15 ( 150.0 )	▲ 4 ( ▲ 13.8 )
30情報通信機械器具製造業	15	24	15	▲ 9 ( ▲ 37.5 )	0 ( 0.0 )
28,30ハードウェア製造関係	32	82	27	▲ 50 ( ▲ 61.0 )	5 ( 18.5 )
31輸送用機械器具製造業	282	227	235	55 ( 24.2 )	47 ( 20.0 )
F電気・ガス・熱供給・水道業 (33~36)	9	6	2	3 ( 50.0 )	7 ( 350.0 )
G情報通信業(37~41)	179	83	203	96 ( 115.7 )	▲ 24 ( ▲ 11.8 )
H運輸業, 郵便業(42~49)	446	433	426	13 ( 3.0 )	20 ( 4.7 )
I卸売業, 小売業(50~61)	923	969	1,133	▲ 46 ( ▲ 4.7 )	▲ 210 ( ▲ 18.5 )
J金融業, 保険業(62~67)	34	28	59	6 ( 21.4 )	▲ 25 ( ▲ 42.4 )
K不動産業, 物品賃貸業(68~70)	71	98	105	▲ 27 ( ▲ 27.6 )	▲ 34 ( ▲ 32.4 )
L学術研究, 専門・技術サービス業(71~74)	176	209	194	▲ 33 ( ▲ 15.8 )	▲ 18 ( ▲ 9.3 )
M宿泊業, 飲食サービス業(75~77)	543	351	551	192 ( 54.7 )	▲ 8 ( ▲ 1.5 )
N生活関連サービス業, 娯楽業(78~80)	264	219	268	45 ( 20.5 )	▲ 4 ( ▲ 1.5 )
O教育, 学習支援業(81, 82)	116	123	171	▲ 7 ( ▲ 5.7 )	▲ 55 ( ▲ 32.2 )
P医療, 福祉(83~85)	3,083	2,939	3,137	144 ( 4.9 )	▲ 54 ( ▲ 1.7 )
Q複合サービス事業(86, 87)	61	65	82	▲ 4 ( ▲ 6.2 )	▲ 21 ( ▲ 25.6 )
Rサービス業(他に分類されないもの)(88~96)	973	748	1,052	225 ( 30.1 )	▲ 79 ( ▲ 7.5 )
S, T公務(他に分類されるものを除く)・その他(97,98,99)	166	269	151	▲ 103 ( ▲ 38.3 )	15 ( 9.9 )

令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの

### 4 正社員の有効求人倍率



(注) 正社員の有効求人倍率は正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

〔参考1〕

## 全国・長崎県・安定所別有効求人倍率

(学卒を除きパートを含む)

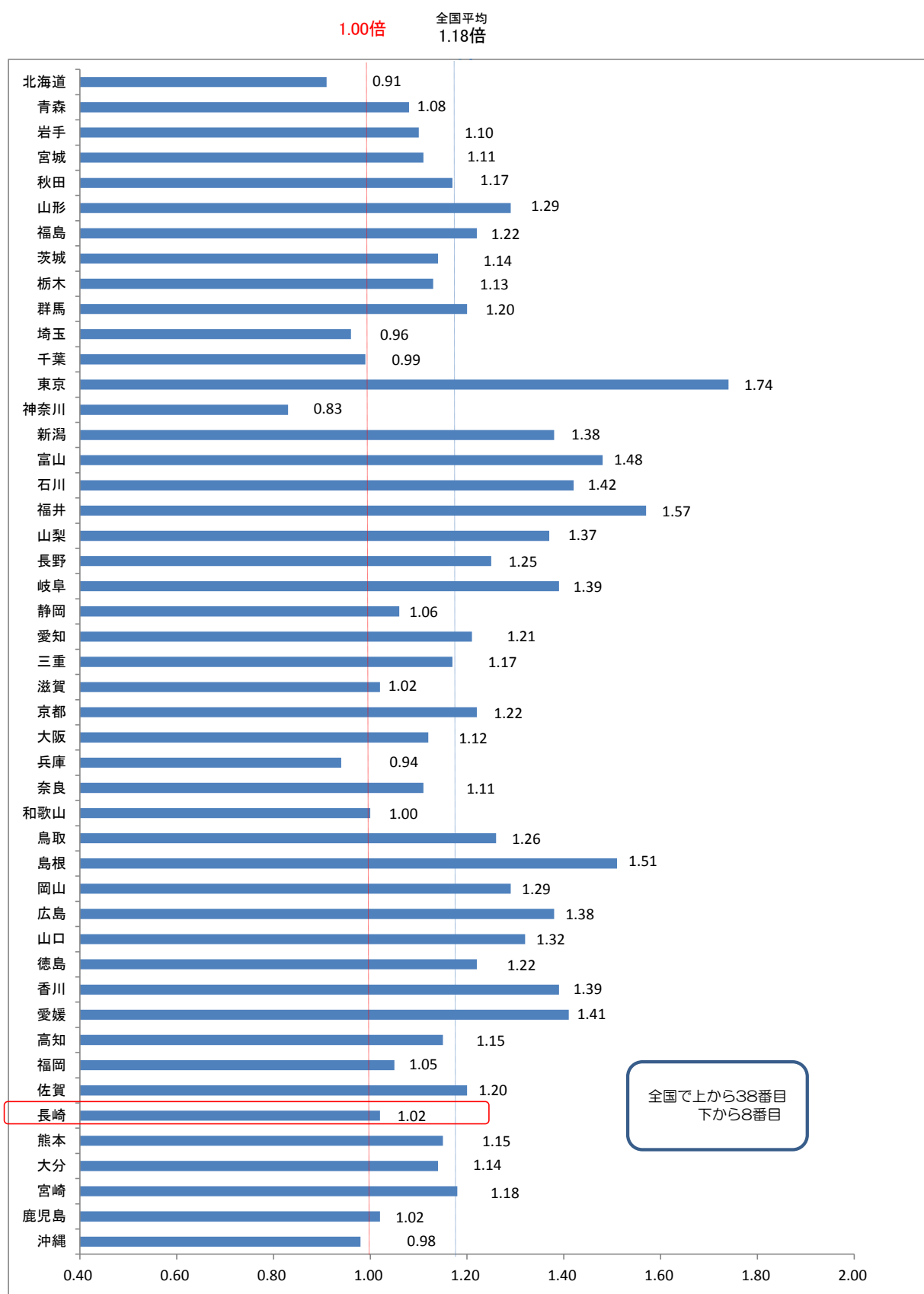
年度等	季節調整値		原 数 値																								
	全国	長崎県	全国	長崎県	長 崎	西 海	佐世保	諫 早	大 村	島 原	江 迎	五 島	対 馬	壱 岐													
22 年度			0.56	0.49	0.53	0.33	0.47	0.58	0.42	0.50	0.31	0.42	0.35	0.48													
23 年度			0.68	0.60	0.61	0.44	0.62	0.75	0.53	0.61	0.43	0.47	0.40	0.51													
24 年度			0.82	0.65	0.66	0.54	0.70	0.77	0.58	0.73	0.40	0.56	0.38	0.49													
25 年度			0.97	0.75	0.74	0.62	0.86	0.83	0.59	0.78	0.58	0.66	0.66	0.60													
26 年度			1.11	0.87	0.87	0.85	0.94	0.92	0.75	0.86	0.70	0.83	0.83	0.64													
27 年度			1.23	1.01	0.97	1.01	1.17	1.16	0.88	0.93	0.79	0.83	0.94	0.79													
28 年度			1.39	1.14	1.02	1.24	1.49	1.36	0.95	1.01	0.99	0.97	0.99	0.97													
29 年度			1.54	1.20	1.03	1.17	1.48	1.54	1.05	1.11	1.13	1.06	1.27	1.14													
30 年度			1.62	1.25	1.06	1.33	1.53	1.52	1.15	1.30	1.04	1.41	1.14	1.23													
元 年度			1.55	1.18	0.98	1.30	1.54	1.35	1.15	1.20	0.94	1.43	1.09	0.98													
2 年度			1.10	0.95	0.81	0.95	1.25	1.02	1.02	0.93	0.82	0.93	0.85	0.82													
3 年度			1.16	1.10	0.94	1.14	1.31	1.29	1.13	1.21	0.97	1.22	1.01	1.07													
4 年度			1.31	1.20	1.04	1.39	1.37	1.39	1.14	1.29	1.21	1.31	1.28	1.06													
5 年度			1.29	1.21	1.12	1.39	1.46	1.27	1.08	1.21	1.11	1.21	1.33	1.13													
6 年度			1.25	1.18	1.10	1.39	1.41	1.22	1.03	1.21	0.99	1.15	1.37	1.07													
7 年度			1.20	1.09	1.04	1.24	1.24	1.11	0.96	1.15	0.90	1.04	1.40	1.07													
6年 4月	r	1.25	r	1.19	1.18	1.12	1.03	1.15	1.38	1.14	0.98	1.17	1.04	1.07	1.24	1.01											
5月	r	1.24		1.19	1.14	1.12	1.03	1.22	1.38	1.14	0.98	1.11	1.01	1.02	1.28	0.95											
6月		1.24		1.19	1.16	1.11	1.01	1.15	1.41	1.12	0.98	1.17	1.01	1.02	1.33	0.93											
7月	r	1.24	r	1.17	1.20	1.14	1.06	1.25	1.36	1.18	1.05	1.12	1.02	1.06	1.28	1.00											
8月		1.24		1.20	1.23	1.17	1.07	1.26	1.44	1.20	1.05	1.19	1.09	1.07	1.29	0.97											
9月		1.25	r	1.18	1.24	1.17	1.07	1.38	1.43	1.22	0.98	1.19	1.08	1.12	1.39	0.87											
10月	r	1.26	r	1.20	1.27	1.21	1.13	1.51	1.44	1.26	1.08	1.22	1.01	1.10	1.36	0.79											
11月	r	1.26	r	1.19	1.30	1.22	1.16	1.51	1.41	1.29	1.07	1.23	0.94	1.13	1.63	1.11											
12月		1.25	r	1.18	1.35	1.28	1.20	1.59	1.47	1.38	1.16	1.33	0.95	1.25	1.59	1.20											
7年 1月	r	1.25	r	1.17	1.34	1.26	1.20	1.56	1.43	1.30	1.05	1.30	0.95	1.52	1.53	1.33											
2月	r	1.25	r	1.15	1.32	1.22	1.16	1.66	1.39	1.23	1.05	1.33	0.96	1.31	1.23	1.37											
3月	r	1.25	r	1.15	1.29	1.17	1.13	1.58	1.33	1.20	0.99	1.22	0.86	1.25	1.29	1.25											
4月	r	1.25		1.14	1.18	1.07	1.02	1.45	1.21	1.12	0.87	1.11	0.82	1.08	1.32	1.19											
5月	r	1.23		1.13	1.14	1.05	1.02	1.20	1.18	1.10	0.87	1.15	0.81	1.01	1.45	0.99											
6月		1.22		1.13	1.14	1.06	1.06	1.13	1.13	1.09	0.90	1.11	0.85	0.90	1.38	1.18											
7月		1.22	r	1.12	1.18	1.10	1.09	1.23	1.22	1.07	0.97	1.16	0.91	0.94	1.33	1.15											
8月	r	1.21		1.10	1.18	1.07	1.02	1.22	1.27	1.05	0.96	1.08	0.91	0.90	1.31	1.03											
9月		1.20		1.08	1.20	1.06	1.00	1.24	1.26	1.06	0.98	1.09	0.87	0.93	1.38	1.03											
10月	r	1.19		1.07	1.20	1.08	1.00	1.17	1.25	1.09	1.02	1.19	0.90	0.93	1.51	1.01											
11月	r	1.19	r	1.05	1.23	1.08	1.01	1.28	1.27	1.09	0.98	1.17	0.91	0.85	1.39	0.97											
12月	r	1.20	r	1.05	1.28	1.14	1.05	1.26	1.33	1.20	1.03	1.30	0.93	1.11	1.47	1.16											
8年 1月		1.18		1.05	1.27	1.14	1.06	1.26	1.26	1.17	1.03	1.18	1.03	1.27	1.55	1.16											
2月		1.19		1.08	1.26	1.15	1.08	1.25	1.27	1.20	1.02	1.19	1.05	1.37	1.40	1.02											
3月		1.18		1.06	1.22	1.08	1.02	1.21	1.20	1.12	0.95	1.12	0.90	1.26	1.32	0.98											
8年 4月		1.18		1.02	1.12	0.96	0.90	1.03	1.10	0.96	0.84	1.00	0.83	1.07	1.12	0.82											
対前年同月差 * 対前月差	*	0.00	* ▲	0.04	▲	0.06	▲	0.11	▲	0.12	▲	0.42	▲	0.11	▲	0.16	▲	0.03	▲	0.11	0.01	▲	0.01	▲	0.20	▲	0.37

(注) 季節調整値・・・1年を周期として繰り返される季節的要因による変動の影響を取り除いた数値をいう。8年1月改定。rは改定値

(注) 令和3年9月以降の本資料の数値には、ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数等が含まれている。

[参考2]

### 都道府県別有効求人倍率：季節調整値 (新規学卒者を除きパートタイムを含む) 令和8年4月 全国平均1.18倍 [原数値1.12倍]



(資料出所)厚生労働省「職業安定業務統計」

[参考3]

一般求職者(原数値)の内訳

		8年4月	8年3月	7年4月	対前年同月 増減率 (%、ポイント)
新規求職者 ※	計	7,417	5,760	7,106	4.4
	男	3,133	2,323	2,952	6.1
	女	4,280	3,431	4,149	3.2
有効求職者 ※	計	25,019	23,384	24,168	3.5
	男	10,729	9,880	10,315	4.0
	女	14,264	13,480	13,827	3.2

年齢別常用求人・求職(原数値)の状況

		8年4月	8年3月	7年4月	対前年同月 増減率 (%、ポイント)	
新規求人		8,126	7,926	8,686	-6.4	
新規求職 ※	年齢計	計	7,394	5,707	7,075	4.5
		男	3,123	2,294	2,938	6.3
		女	4,267	3,407	4,132	3.3
	24歳以下	計	496	451	490	1.2
		男	207	200	191	8.4
		女	289	249	298	-3.0
	25～34歳	計	1,033	862	1,043	-1.0
		男	295	309	318	-7.2
		女	738	552	723	2.1
	35～44歳	計	1,069	913	1,060	0.8
		男	336	285	335	0.3
		女	732	627	725	1.0
	45～54歳	計	1,247	1,039	1,202	3.7
		男	382	338	387	-1.3
		女	862	700	815	5.8
	55～64歳	計	1,675	1,268	1,546	8.3
		男	753	559	669	12.6
		女	922	708	876	5.3
	65歳以上	計	1,874	1,174	1,734	8.1
		男	1,150	603	1,038	10.8
		女	724	571	695	4.2
新規求人倍率(受理地別)		1.10	1.39	1.23	-0.13	
有効求人		22,390	23,445	24,183	-7.4	
有効求職 ※	年齢計	計	24,868	23,173	24,039	3.4
		男	10,676	9,830	10,269	4.0
		女	14,166	13,319	13,744	3.1
	24歳以下	計	1,757	1,649	1,689	4.0
		男	804	753	742	8.4
		女	949	891	944	0.5
	25～34歳	計	3,895	3,740	3,890	0.1
		男	1,361	1,384	1,391	-2.2
		女	2,526	2,348	2,489	1.5
	35～44歳	計	3,809	3,666	4,017	-5.2
		男	1,365	1,326	1,401	-2.6
		女	2,439	2,336	2,612	-6.6
	45～54歳	計	4,593	4,413	4,544	1.1
		男	1,676	1,592	1,668	0.5
		女	2,912	2,819	2,872	1.4
	55～64歳	計	5,977	5,538	5,588	7.0
		男	2,665	2,447	2,490	7.0
		女	3,308	3,087	3,095	6.9
	65歳以上	計	4,837	4,167	4,311	12.2
		男	2,805	2,328	2,577	8.8
		女	2,032	1,838	1,732	17.3
有効求人倍率(受理地別)		0.90	1.01	1.01	-0.11	

(注) 新規学卒を除きパートタイムを含む

※ 求職申込時に性別登録がなかった者を含むため、男女計と一致しない

## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【長崎労働局（職業安定部訓練課）】

計画期間	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
------	----------------------------

支援対象者	(1) 不安定な就労状態にある方	
目標	正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働く方や求職中の方などに係る正規雇用者数を目標とする。	
KPI	項目	目標値
	ハローワーク紹介による正社員就職件数	907件
	キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数	95件

## 【主な取組状況等】

(相談体制の充実)

ハローワーク長崎に設置している専門窓口「ミドル世代活躍支援コーナー」において、支援対象者一人ひとりの課題に応じて正社員化の実現に向けたきめ細かい就職支援を実施するとともに、就職した日から6か月後までの職場定着支援に取り組んだ。

また、専門窓口のない他のハローワークにおいても実情に応じて同様の支援に取り組んだ。

## 《参考》

ハローワーク長崎「ミドル世代活躍支援コーナー」における令和7年度の支援状況

## \* 就職支援実施状況

・ チーム支援対象者数 154 人、紹介就職件数 90 件、紹介以外の就職件数 16 件

## \* 『就活カフェ』実施状況

・ 就職支援セミナー開催回数 61 回：参加者数 897 人

・ 事業所面接会開催回数 31 回：参加者数 959 人、事業所数 145 社

## \* 職場定着支援実施状況

・ R7. 4. 1～R7. 9. 30 までの紹介就職者 50 人→6か月後の在職者 32 人（定着率 64.0%）

(正規雇用就職、正社員転換への支援)

(1) 中高年世代活躍応援プロジェクト（委託事業）の実施 [別添1]

① 「新たなスタート！企業説明会×スキルアップ体験会」と称したイベントを県内3会場で開催

\* 県北会場（R7. 10. 23 木：アルカス SASEBO）

出展企業 15 社、出展職業訓練施設 5 施設、参加者数 32 人

\* 県央会場（R7. 10. 30 木：諫早文化会館）

出展企業 15 社、出展職業訓練施設 5 施設、参加者数 50 人

\* 県南会場（R8. 2. 14 土：出島メッセ長崎）

出展企業 35 社、参加者数 86 人

※訓練体験については「ハロートレーニングフェス 2026」において実施 [別添2]

② ①に出展した企業に対し中高年世代の採用と定着を趣旨とした雇用管理セミナーを実施

\* 県北会場：参加企業 14 社（1社は業務の都合により不参加）

\* 県央会場：参加企業 15 社

\* 県南会場：参加企業 35 社

③ 委託業者からの報告

\*参加者の満足度：91.9%（「大変役に立った」「まあ役に立った」の合計数）以下同じ

\*企業の満足度

・説明会参加：89.2%

・セミナー参加：93.8%

\*訓練施設の満足度：100%

(2) キャリアアップ助成金活用に係る周知の取組 [別添3]

①当局による経済団体等への周知及び各ハローワークによる管内事業所への周知に取り組んだ。

②長崎県が主催する「産業支援制度説明会」、年金事務所が主催する「社会保険制度説明会」及び商工会議所等が行うセミナー等に当局及びハローワークの職員を派遣し、周知・説明に取り組んだ。

③上記(1)のイベントに出展した企業に対し 当局職員が周知・説明に取り組んだ。

【評価】

上記の取組等による目標に係るKPIの達成状況は以下のとおりであるが、「ハローワーク紹介による正社員就職件数」については達成しなかったものの概ね良好と思料しており、「キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数」については目標値を大きく上回る結果となり評価できると思料している。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績

KPI 項目	実績累計	達成率
ハローワーク紹介による正社員就職件数	851 件	93.8%
キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数	140 件	147.4%

<b>支援対象者</b>	(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	
<b>目標</b>	本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
<b>KPI</b>	項 目	目 標 値
	サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
	職場体験等の実施件数	50 件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4 回 (長崎・佐世保で各 2 回)

【主な取組状況等】

(相談体制の充実)

ハローワーク長崎⇄長崎若者サポートステーション間、ハローワーク佐世保⇄佐世保若者サポートステーション間をはじめ、県内各ハローワークとサポステとの間において、巡回相談時の意見交換・互いの施設見学・ケース会議など合計 94 回実施し、連携体制の強化に取り組んだ。

また、ハローワークによっては、地元自治体や社会福祉協議会との連携による支援にも取り組んでいる。

(就労に向けた支援)

支援対象者(1)の取組に同じく、委託事業による企業説明会等に取り組んだが、会場にサポステ相談ブースを設置のうえハローワークでの巡回相談予約に繋げていただいた。

【評価】

上記の取組等による目標に係る KPI の達成状況は以下のとおりであり、「サポステとハローワークとの連携体制の強化」に資する意見交換等の実施状況については評価できる結果と思料している。

※令和 7 年 7 月～令和 8 年 3 月末までの実績

KPI 項目	実績累計	達成率
サポステ等による職場体験等先の確保数	件	%
職場体験等の実施件数	件	%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	9 回 (長崎 4 回・佐世保 5 回)	225%



企業説明会×  
スキルアップ体験会

# 新たなスタート!

- 参加費無料
- 履歴書不要
- 服装自由
- 経験不問

中高年世代(35~59歳)のための合同企業説明会を開催いたします。  
各会場のイベントでは企業との面談に加えて、  
職業訓練体験コーナー、就職支援コーナーもあるので  
自分に合った仕事探しのヒントが得られます。

対象 概ね35~59歳の方で長崎県内企業への就職を希望している方

県北会場

10/23 木 開催

14:00-16:00

[会場] アルカスSASEBO

[出展数] 15社

県中央会場

10/30 木 開催

14:00-16:00

[会場] 諫早文化会館

[出展数] 15社

県南会場

2月実施予定

会場に

職業訓練体験  
コーナー

就職支援コーナー

を設置!

## 申込特典

### ① 適性検査フィードバック (事前申込制)

適性検査の結果をもとにキャリアアドバイザーが  
あなたに合った仕事や職場定着などについてご相談に応じます。

### ② eラーニングを無償提供!

4ブース以上訪問した方、先着50名へ、インターネット環境さえあれば、  
場所や時間を選ぶことなく受講できるeラーニングのアカウントをご提供します。

e  
ラーニング  
講座例

- 日商簿記2級 / 3級
- 基礎から始めるExcel講座
- 基礎から始めるWord講座
- Python入門講座
- 基礎から始めるPowerPoint講座
- 宅建講座
- 社会保険労務士
- FP3級 / 2級

申込方法



■ 申込フォームからお申込み下さい。  
<https://x.gd/fhtTI>

特設サイト



■ 詳しくは特設サイトをご確認ください  
<https://nagasaki-md.mhlw.go.jp/>

※申込後に申込受付完了メールが届くので必ずチェックしてください。

主催

厚生労働省 長崎労働局

問い合わせ先

(長崎中高年応援PJ事務局)

0120-946-059 (受付時間/10:00~18:00 ※土日祝除く)

受託事業者/リクルーティング・パートナーズ株式会社

E-Mail: [nagasaki-md@3140pa.com](mailto:nagasaki-md@3140pa.com)

# 出展企業一覧

## 県北会場

株式会社 ウェスト・ワン

株式会社 ウラノ

社会福祉法人大空の会

Q-bicソリューションズ株式会社

協和機工株式会社

協和商工株式会社

仲栄建設株式会社

株式会社 スズキ自販長崎

株式会社 富建

長崎第一交通株式会社

株式会社 鍋順

株式会社 マゴオリ

株式会社 丸協食産

丸高商事株式会社

安永建設株式会社

## 県中央会場

岩吉産機工業株式会社

株式会社 ウラノ

株式会社 カステラ本家福砂屋

Q-bicソリューションズ株式会社

旭栄産業株式会社

有限会社 光智運送

社会福祉法人 ことの海会

株式会社 スズキ自販長崎

宅島建設株式会社

株式会社 富建

株式会社 ナカムラ消防化学

株式会社 鍋順

社会福祉法人 南高愛隣会

松藤グループ

丸高商事株式会社

# 出展訓練実施施設一覧

## 県北会場

こころ医療福祉専門学校 佐世保校

有限会社 佐世保情報アカデミー

青雲塾情報ビジネス学院

長崎県立佐世保高等技術専門学校

株式会社 建築資料研究社 日建学院 佐世保校

## 県中央会場

いさはやコンピュータ・カレッジ

社会福祉法人 寿光会

長崎医療こども専門学校

有限会社 ピーシーサポート 長崎PC パソコン教室

ポリテクセンター長崎

# 職業訓練体験コーナーとは

体験  
できる

職業訓練でどういふことを学ぶのか  
実際に触れて体験できます!!

相談  
できる

職業相談、求人相談も受けられる!!

交流  
できる

訓練体験やブース訪問を通して  
訓練施設の方と交流できます!!

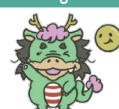
詳細は、  
表面の二次元バーコードの  
特設ホームページや、  
その他SNS等をご覧ください!!



長崎労働局LINE



長崎労働局職業安定部  
Instagram



雇用保険受給中の方は、求職活動実績になります!!

新たなスタート!

# ミドル世代 のための企業説明会



- 参加費無料
- 履歴書不要
- 服装自由
- 経験不問

中高年世代(35~59歳)のための合同企業説明会を開催いたします。  
各会場のイベントでは企業との面談に加えて、  
就職支援コーナーやハローワークなどの各種相談ブースもあるので  
自分に合った仕事探しのヒントが得られます。



対象 概ね 35~59 歳の方で長崎県内企業への就職を希望している方

2/14 土 13:00-15:00 [会場] 出島メッセ [出展数] 35社

会場に 就職支援コーナー 等を設置!

## 申込特典

### ① 適性検査フィードバック (事前申込制)

適性検査の結果をもとにキャリアアドバイザーが  
あなたに合った仕事や職場定着などについてご相談に応じます。

### ② eラーニングを無償提供!

4ブース以上訪問した方、先着50名へ、インターネット環境さえあれば、  
場所や時間を選ぶことなく受講できるeラーニングのアカウントをご提供します。

申込方法



■ 申込フォームからお申込み下さい。  
<https://x.gd/fhtTI>

特設サイト



■ 詳しくは特設サイトをご確認ください  
<https://nagasaki-md.mhlw.go.jp/>

※申込後に申込受付完了メールが届くので必ずチェックしてください。

## 同日開催!!



👉 〇 ハロートレーニング  
フェス 2026  
~急がば学べ! 職業訓練のすすめ!~

〇 ながさき合同企業説明会

対象 35歳以下の方



主催

厚生労働省 長崎労働局

問い合わせ先

(長崎中高年応援PJ事務局)

0120-946-059 (受付時間/10:00~18:00 ※土日祝除く)

受託事業者/リクルーティング・パートナーズ株式会社

E-Mail: [nagasaki-md@3140pa.com](mailto:nagasaki-md@3140pa.com)

# 出展企業一覧

## ① ㈱井筒造船所

製造業

募集職種 一般現業職、生産工程管理など

## ② 岩吉産機工業㈱

製造業

募集職種 製缶・溶接工、機械工など

## ③ ㈱亀山電機

情報通信業

募集職種 計装・制御技術職

## ④ ㈱橘高

卸売・小売業

募集職種 営業職、施工管理職

## ⑤ 九州ビルド㈱

建設業

募集職種 造園工、土木工など

## ⑥ Q-bicソリューションズ㈱

卸売・小売業

募集職種 ソリューションアドバイザー、カスタマーエンジニア

## ⑦ 旭栄産業㈱

建設業

募集職種 法人営業、施工管理など

## ⑧ (社福) クローバー

医療・福祉

募集職種 介護職員、生活支援員など

## ⑨ (医) 啓正会

医療・福祉

募集職種 介護職員、総合職、調理員

## ⑩ (社福) ことの海会

医療・福祉

募集職種 生活支援員、グループホームスタッフなど

## ⑪ 西肥自動車㈱

運輸業・郵便業

募集職種 バス整備士、バス運転士

## ⑫ ㈱サンフリード

卸売・小売業

募集職種 トラックドライバー、営業

## ⑬ ㈱秀工社

製造業

募集職種 機械工、製缶溶接工

## ⑭ ㈱信和

建設業

募集職種 総合建設業、営業職、製造業

## ⑮ ㈱セントラル電工

建設業

募集職種 工場等の大型施設・設備の電気工事など

## ⑯ 総合ウエルフェア㈱

医療・福祉

募集職種 介護職

## ⑰ タカシマホールディングス㈱

製造業

募集職種 ルート営業職、配送職

## ⑱ ㈱谷川建設

建設業

募集職種 住宅アフターメンテナンス職、住宅営業職など

## ⑲ (社福) 致遠会

医療・福祉

募集職種 介護職員

## ⑳ チョーコー醤油㈱

卸売・小売業

募集職種 営業職

## ㉑ 長菱ハイテック㈱

製造業

募集職種 機械加工職、電気工事職など

## ㉒ ㈱ナカタ・マックコーポレーション

製造業

募集職種 施工管理(造船塗装)、塗装工務者など

## ㉓ 長崎県商工会連合会

その他

募集職種 商工会等職員

## ㉔ 長崎三菱自動車販売㈱

卸売・小売業

募集職種 販売、整備

## ㉕ 永田モバイル㈱

情報通信業

募集職種 販売窓口

## ㉖ ㈱鍋順

建設業

募集職種 瓦葺工

## ㉗ ひぐちグループ

宿泊・飲食サービス業

募集職種 料理人、飲食店マネージャーなど

## ㉘ (同) フラワーカンパニーズ

医療・福祉

募集職種 介護職員

## ㉙ ㈱マイスティア

製造業

募集職種 半導体設備・施設管理エンジニアなど

## ㉚ 松藤グループ

その他

募集職種 事務系総合職、ホテルサービススタッフなど

## ㉛ ㈱マゴオリ

卸売・小売業

募集職種 営業職

## ㉜ 丸高商事㈱(まるたか生鮮市場)

卸売・小売業

募集職種 総合職、専門職(青果・精肉・鮮魚・惣菜)

## ㉝ 三菱長崎機工㈱

製造業

募集職種 組立・メンテナンス(産業機械・油圧機器)、設計職

## ㉞ (社福) 実寿穂会

医療・福祉

募集職種 介護職

## ㉟ 吉川建設㈱

建設業

募集職種 土木現場技能者、土木技術者など

★雇用保険受給中の方は、求職活動実績になります!!

※募集職種等は変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

あこがれる自分に、  
なれるチャンス。

あこがば学べ！職業訓練のすすめし

# ハロー トレーニング フェス 2026

令和8年

2/14  
Sat.

11:00~  
15:30

県内の訓練施設  
15校参加



ハロレクハ

開催  
場所

出島メッセ長崎 2階  
コンベンションホール

参加費  
**無料**

誰でも参加可能！

申込不要

同日開催

新たなスタート！  
ミドル世代のための  
企業説明会



ながさき  
合同企業説明会  
(35歳以下対象)



主催：厚生労働省 **長崎労働局**

共催：長崎県、長崎高等技術専門学校、佐世保高等技術専門学校、J E E D長崎支部、  
ポリテクセンター長崎、ポリテクセンター佐世保、長崎県職業能力開発協会、ハローワーク

後援：長崎市、佐世保市、大村市、島原市、対馬市、壱岐市、社会福祉法人長崎県社会福祉協議会

ハロートレーニングフェス



# イベント内容

※前回のイベントの様子は長崎労働局ホームページからご覧いただけます。  
※イベントの内容は変更になる可能性があります。

## 体験できる



職業訓練でどういふことを学ぶのか  
実際に触れて体験できます!!

### PC・IT・デザイン

PC操作/Canva・RPA体験/illustratorデザイン制作/  
生成AI/プログラミングロボット体験 …など

### ものづくり

AR溶接/3Dプリンタ加工/缶バッチ製作/照明配線/  
ボールペン製作/自動車エンジン分解組立/  
畳製作体験/ラッピング …など

### 介護・福祉

車いす・移動リフト体験/医療的ケア(吸引体験)/  
救急蘇生・AED使用体験/医療事務体験/  
点字体験/大豆箸つかみレース …など

### リラクゼーション

肩こり・腰痛予防のストレッチ演習

**技能継承  
コーナー** ▶ろくろ体験  
▶フラワーアレンジメント



実際の訓練を**体験**してみよう!!

親子で参加できる体験や  
ぬりえもあるよ!

## 相談できる



職業相談、求人相談  
適職診断も受けられる!!

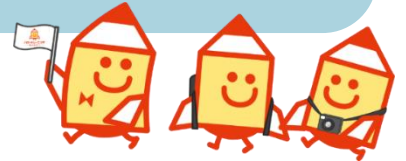
訓練を受講したい、訓練生を採用したい、  
自分がどんな職業に向いているのか…

この機会に**相談**してみよう!!

## 交流できる

訓練体験やブース訪問を通して  
訓練施設の方と**交流**できます!!

実際に訓練を実施している訓練施設の方も参加!!  
興味のあるブースで自由に説明を聞いたり  
体験することで理解が深まります!!



# 来て、見て、知って、体験できる!!

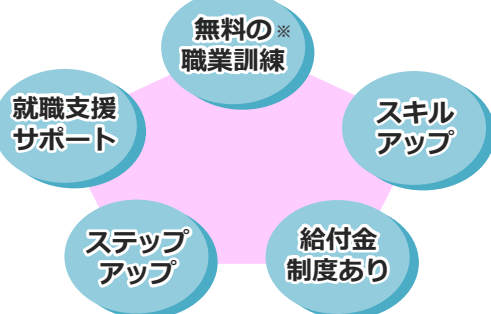


あなたの可能性を見つけるキッカケに!

職業訓練の体験・相談・交流ができる年に一度のイベントです。気軽にご参加ください!

## ハロートレーニングってなに?

「ハロートレーニング」とは公的職業訓練の総称です!  
希望する仕事に就く為、  
キャリアアップの為に必要なスキルや  
知識を習得することができる公的制度です!



※テキスト代等は自己負担

## 開催会場



雇用保険受給中の方は、求職活動実績になります!!

問合せ：長崎労働局 訓練課 TEL▶095-801-0044

イベントの詳細はコチラから



長崎労働局ホームページ

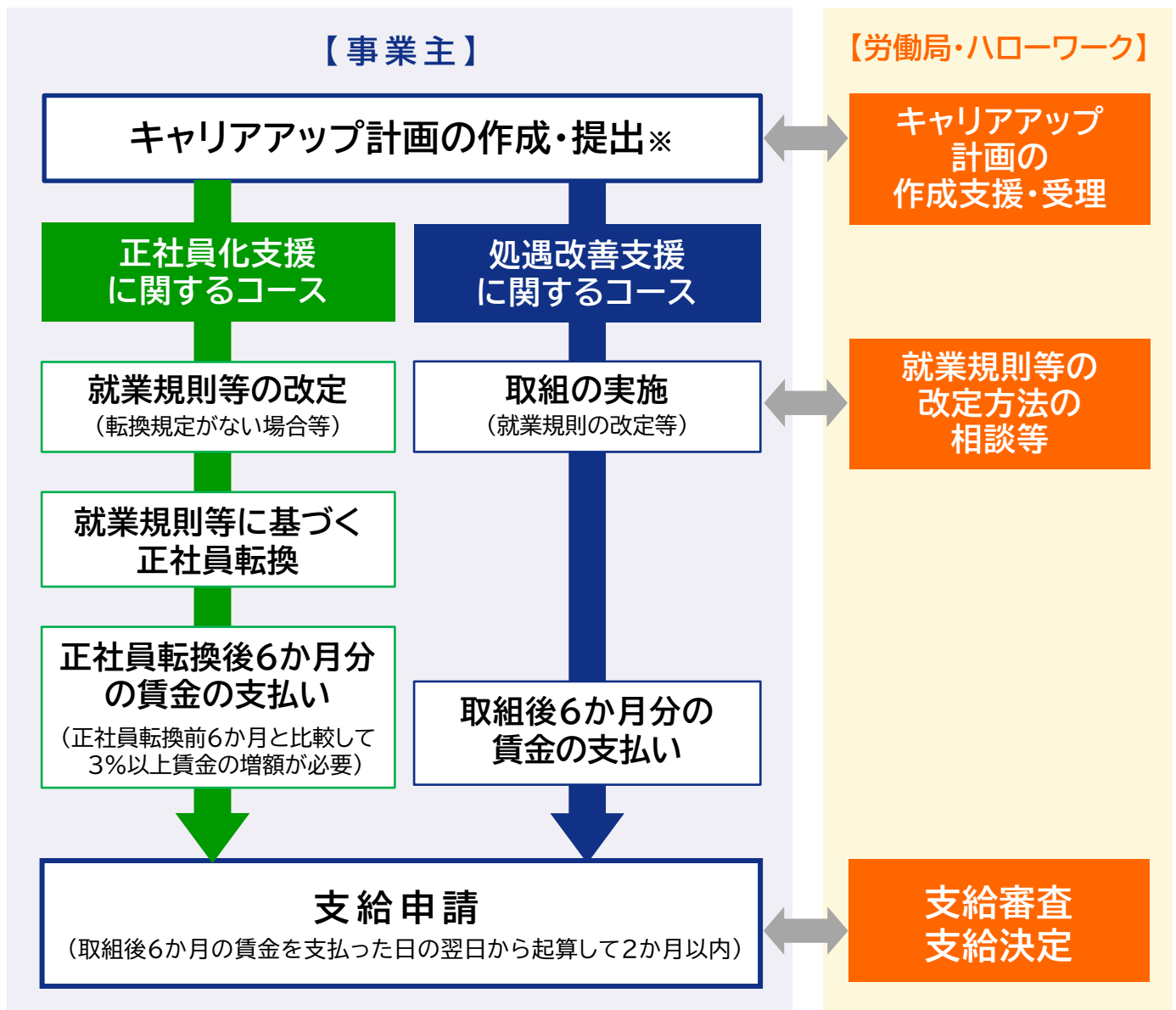
# キャリアアップ助成金のご案内(令和7年度7月)

「キャリアアップ助成金」は、有期雇用労働者、短時間労働者、派遣労働者(以下「有期雇用労働者等」といいます。)といった、**非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップを促進するため、正社員化、処遇改善の取り組みを実施した事業主に対して助成する制度**です。

助成内容		中小企業の助成額		大企業の助成額		
		重点支援対象者★	左記以外	重点支援対象者★	左記以外	
正社員化支援	<b>正社員化コース</b> 有期雇用労働者等を <b>正社員化</b> (※)した場合(1人当たり)  ※ 正規雇用労働者等へ転換または派遣労働者を正規雇用労働者等として直接雇用すること。 正規雇用労働者には「多様な正社員(勤務地限定・職務限定・短時間正社員)」を含みます。  ※ 新規学卒者で雇入れ日から起算して雇用期間が1年未満の者については支給対象外となります。					
		①有期 → 正規	80万円	40万円	60万円	30万円
		②無期 → 正規	40万円	20万円	30万円	15万円
		★ 以下a～cのいずれかに該当する者 a.雇入れから3年以上の有期雇用労働者 b.雇入れから3年未満で、次の①②いずれにも該当する有期雇用労働者 ①過去5年間に正規雇用労働者であった期間が1年以下 ②過去1年間に正規雇用労働者として雇用されていない c.派遣労働者、母子家庭の母等、人材開発支援助成金の特定訓練修了者 ※ 正社員転換等制度を新たに規定し、当該区分に転換等した場合に加算 1事業所当たり20万円(大企業の場合、15万円) ※ 多様な正社員制度(注)を新たに規定し、当該区分に転換等した場合に加算(注:勤務地限定・職務限定・短時間正社員いずれか1つ以上) 1事業所当たり40万円(大企業の場合、30万円)				
	<b>障害者正社員化コース</b> 障害のある有期雇用労働者等を <b>正規雇用労働者等</b> に転換した場合(1人当たり)  ※ 正規雇用労働者には「多様な正社員(勤務地限定・職務限定・短時間正社員)」を含みます。	① 重度身体障害者、重度知的障害者および精神障害者の場合				
		有期 → 正規	120万円		90万円	
		有期 → 無期	60万円		45万円	
		無期 → 正規	60万円		45万円	
		② 重度身体障害者、重度知的障害者および精神障害者以外の場合				
		有期 → 正規	90万円		67.5万円	
	有期 → 無期	45万円		33万円		
	無期 → 正規	45万円		33万円		
	※ 助成金が支給対象期間における対象労働者に対する賃金の額を超える場合には、当該賃金の総額を上限額として支給します。					
処遇改善支援	<b>賃金規定等改定コース</b> 有期雇用労働者等の基本給の賃金規定等を3%以上増額改定し、その規定を適用させた場合(1人当たり)	3%以上4%未満	4万円	2.6万円		
		4%以上5%未満	5万円	3.3万円		
		5%以上6%未満	6.5万円	4.3万円		
		6%以上	7万円	4.6万円		
		※ 「職務評価」の手法の活用により増額改定を実施した場合に加算 1事業所当たり20万円(大企業の場合、15万円) ※ 有期雇用労働者等の昇給制度を新たに設けた場合に加算 1事業所当たり20万円(大企業の場合、15万円)				
	<b>賃金規定等共通化コース</b> 有期雇用労働者等と正規雇用労働者との共通の賃金規定等を新たに規定・適用した場合	1事業所当たり	60万円	45万円		
	<b>賞与・退職金制度導入コース</b> 有期雇用労働者等を対象に賞与・退職金制度を導入し、支給または積立を実施した場合	1事業所当たり	40万円	30万円		
		※ 同時に導入した場合に加算 16.8万円(大企業の場合、12.6万円)				
	<b>社会保険適用時処遇改善コース</b> 短時間労働者に以下のいずれかの取組を行った場合(1人当たり) ①新たに社会保険の被保険者となった際に、手当支給・賃上げ・労働時間延長を行った場合 ②労働時間を延長して新たに社会保険の被保険者とした場合	手当等支給メニュー	50万円	37.5万円		
		併用メニュー	50万円	37.5万円		
労働時間延長メニュー		30万円	22.5万円			
<b>NEW</b> <b>短時間労働者労働時間延長支援コース</b> (1年目の取組) 短時間労働者に右の①～④のいずれかの取組を行った場合(1人当たり)  (2年目の取組) 1年目の取組後、短時間労働者に右の①②のいずれかの取組を行った場合(1人当たり)	1年目	労働時間の延長	賃金の増加	小規模企業	中小企業	大企業
		①5時間以上	—	50万円	40万円	30万円
		②4時間以上5時間未満	5%以上			
		③3時間以上4時間未満	10%以上			
	④2時間以上3時間未満	15%以上				
	2年目	①労働時間をさらに2時間以上延長	—	25万円	20万円	15万円
—		②基本給をさらに5%以上増加または昇給、賞与もしくは退職金制度の適用				

# キャリアアップ助成金申請までの流れ

「キャリアアップ助成金」の活用にあたっては、各コースの実施日の前日までに「キャリアアップ計画」の提出が必要です。



※ 計画の提出(支給申請)は、窓口への持参、郵送、電子申請によって行うことができます。

- 支給要件の詳細や助成上限(人数・回数等)については、厚生労働省ウェブサイトをご確認ください。パンフレット、申請様式、Q&A等も掲載しています。
- 正社員化コース、障害者正社員化コース、社会保険適用時処遇改善コースは、各支給対象期の取組を講じた場合の合計金額です。

詳しくは、最寄りの都道府県労働局またはハローワークにお問い合わせください

キャリアアップ助成金

検索

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/part\\_haken/jigyounushi/career.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html)

厚生労働省  
キャリアアップ助成金



令和8年6月16日（火）

## ミドル世代活躍支援コーナーの窓口状況

第3回ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会資料

ハローワーク長崎 雇用サービス部門

立山 寛之

# 1. 専門窓口

- ・ 就職氷河期世代を含む中高年対象者は35歳以上～59歳以下
- ・ 就労経験や正社員就労が少ない、短期就労が多い方を支援
- ・ 専門相談員による応募までの準備から就職後の支援まで一体支援

厚生労働省長崎労働局

## ハローワーク長崎つきまちセンター ミドル世代活躍支援コーナー

35歳以上～59歳以下の方で

正社員または無期雇用での就職を希望・検討している  
みなさまの就職活動をサポートする専門窓口です。

### 支援内容

- 担当者制によるきめ細やかな職業相談
- 応募書類（履歴書・職務経歴書）の作成支援、面接指導の実施。
- 各種セミナー・面接会の案内
- 公的職業訓練の案内
- 職業生活設計に係る相談
- 求人の情報提供及び職業紹介
- 就職後の職場定着支援の実施
- 臨床心理士等の専門家による巡回相談

予約相談もできます



まずは、お気軽にご相談ください。

### ハローワーク長崎つきまちセンター

場所 長崎市築町3-18メルカつきまち4階  
電話 095-808-2020  
開庁時間 10:00～18:00  
(土日祝祭日・年末年始は休み)  
<https://jsite.mhlw.go.jp/nagasakioudoukyoku>



## 2. 登録状況

- 令和7年度登録状況

女性の登録者が多い

年齢別では40代、50代が多い

- 令和7年度就職状況

就職者の正社員率は9割弱

40代の正社員率がやや高い

- 職場定着状況（令和7年度上期就職）

6か月後の定着率は30代～40歳代

がやや高い

### ミドル世代活躍支援コーナー登録状況

#### ①登録状況（R7.4～R8.3）

登録者数	男	女	計
	50	104	154

（年代別内訳）

30代	40代	50代	計
35	58	61	154

#### ②就職状況（R7.4～R8.3）

紹介就職者数	男	女	計
	27	63	90

（年代別内訳）

30代	40代	50代	計
19	30	41	90

#### ③職場定着状況(R7.4～R7.9紹介就職者（50人）

6か月後の在職者32人（定着率64.0%）

### 3. 求職者への個別支援

- ・ 基本的には6ヶ月間、求人情報提供・応募書類作成・面接対策等実施し、採用から定着までの支援

- ・ 担当者制による個別支援

⇒ 求職者の気持ち・状態に寄り添った支援が必要



## 4. 求人者の状況

- ・中高年層（ミドルシニア）歓迎と表示する求人

人手不足分野(介護・警備・建設・運輸)が多い傾向。

※事務系希望の求職者が多い

- ・即戦力を求める企業が多く、実務経験等を求められる



厚生労働省長崎労働局

ハローワーク長崎をご利用の事業者のみなさまへ。

### 「ミドル世代活躍支援」のご案内

雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った就職氷河期世代の中には、希望する就職ができず、不安定な仕事に就いている・無業の状態にあるなど、さまざまな課題に直面している方がいます。そのため、厚生労働省では、就職氷河期世代を含む中高年層（ミドルシニア）の方々に向けた支援を行っています。

事業者の皆さま、下記にご紹介するハローワークの新サービスや各種助成金などを、ぜひご利用いただき、就職氷河期世代を含む中高年層（ミドルシニア）の方々の積極的な採用や人材育成をお願いします。

※おおむね1993年(平成5)年～2004年(平成16)年に学校卒業期を迎えた世代を指します。

#### 求人申込について

- ・さまざまな方法でミドル世代（35歳以上59歳以下）の募集や採用が可能になりました
- ・労働者の募集・採用の際に、原則として、年齢制限を禁止していますが、就職氷河期世代を含む中高年層（ミドルシニア）35歳以上59歳以下）に限り、募集や採用することが可能になりました！
- ・不安定な就労をされている方や正社員雇用の機会に恵まれなかった方等が対象になります。
- ・期限を決めない労働契約を締結することを目的として、職業に就いた経験があることを求人者の条件にしない場合に限ります。

#### 相談窓口について

ハローワーク長崎つきまちセンター内にミドル世代活躍支援コーナーを設置しました。正社員で就職を希望するの方々に対し専門の支援員による様々な支援を行っています。その支援の中で上記内容によりお申し込みいただいた中高年層（ミドルシニア）限定・歓迎求人を情報提供したり職業紹介を行います。就職後の定着に向けた支援も行います。

#### 助成金について

- ・ミドル世代活躍支援の際、ご利用いただける助成金があります。
- ・「トライアル雇用助成金（一般トライアルコース）」
- ・「特定求職者雇用開発助成金（中高年層安定雇用支援コース）」

厚生労働省では、上記に記載してあるもの以外にも、さまざまな「助成金」をご用意しています。事業者の方のための雇用関係助成金は、右記QRコードリンク先の厚生労働省ホームページでご覧いただけます。



- ミドル世代活躍支援の求人申込みに関するお問い合わせは  
電話：095-862-8642（ハローワーク長崎求人部門）
- ミドル世代活躍支援コーナーへのお問い合わせは  
電話：095-808-2020（ハローワーク長崎つきまちセンター内）

# 5. 各種セミナー

・ 月5回程度の定期開催

・ 職業適性検査など4種類  
毎月実施

・ その他セミナー

VPI職業興味検査

ストレスケア

ポジティブリフレーミング

企業説明会 等

## 就活カフェ

令和8年 7月 開催講座

●場所: メルカつきまち 5階 B会議室  
●受付: セミナー開始15分前  
●対象: 概ね59歳以下

参加無料

本セミナーは雇用保険の失業認定に必要な活動実績になります。

7月7日 火	職業適性検査	14:00~15:00	ペーパーテストによる能力測定であなたの職業選択をお手伝い。 ※本検査の対象年齢は45歳未満です。そのため対象年齢以上の方の場合、正確な検査ができないことがあります。(検査結果は後日説明いたします)
7月14日 火	自己理解を深めて履歴書を作ろう	14:00~16:00	就職活動では、まず自分を知ることが大切です。企業が求めていることを知り、より効果的な自己PRや志望動機を考えましょう。 ※パソコンで作成しますので、文字入力ができる方対象。当日はUSBをご持参ください。
7月16日 木	職業適性検査	14:00~15:00	ペーパーテストによる能力測定であなたの職業選択をお手伝い。 ※本検査の対象年齢は45歳未満です。そのため対象年齢以上の方の場合、正確な検査ができないことがあります。(検査結果は後日説明いたします)
7月21日 火	採用を勝ち取るための面接練習	14:00~16:00	緊張する面接。本番前に実践的に体験してコツを学びましょう。 ※定員が少ないため初回参加の方を優先します。
7月28日 火	社会人の基本 ビジネスマナー	14:00~16:00	知っているようでよくわからない、聞きたいけど聞けないマナーの基本。面接前に再確認しましょう。

お問合わせ 窓口または、お電話にてお申込みください。  
お申込み ヤングハローワーク長崎・ハローワーク長崎つきまちセンター  
☎ 095-808-2020

〒850-0877 長崎市築町3-18 メルカつきまち 4階

●ヤングハローワーク長崎  
ハローワーク長崎つきまちセンター  
●長崎県人材活躍支援センター  
フレッシュワーク長崎

「就活カフェ」はハローワーク長崎と長崎県人材活躍支援センター(フレッシュワーク長崎)が共同で開催する就職支援セミナーです。受講希望者は、それぞれの機関での登録が必要となります。

## 企業説明会

日時: 令和7年9月18日(木)  
企業説明 14時~14時30分  
質疑応答及び個別説明 14時30分~  
会場: メルカつきまち 5階 会議室

\*事業所の方が来所されて説明及び質疑応答を行います。  
\*ご希望の方は個別説明を受けることができます。

○先着 20名程度 ○服装自由 ○履歴書・職務経歴書等は不要

個別面談可能!  
介護・看護職や事務職などの求人事業所  
参加予定

参加事業所調整中

応募を前提としたものではありません。  
どうぞお気軽にお申し込みください。

\*この説明会は、雇用保険の求職活動実績になります!!  
\*「就活カフェ」はハローワーク長崎と長崎県人材活躍支援センター(フレッシュワーク長崎)が共同で開催する就職支援セミナーです。  
\*受講希望者はそれぞれの機関での登録が必要となります。

直接、事業所担当と話してみませんか?  
求人内容の詳細や事業所の情報・働き方など質問してみましょ!

お申し込み・お問合わせは ハローワーク長崎つきまちセンター  
モデル世代活躍支援コーナー (095-808-2020) まで  
長崎市築町3-18 メルカつきまち 4F

## 6. 困難事例と課題

### 困難事例

- ・ 自信がなく、自身を過小評価するケース
- ・ 自身を過大評価するケース
- ・ 採用後に早期退職するケース
- ・ 経験や資格が無いとの自覚はあるも、訓練や資格取得への一歩が踏み出せないケース。

### 課題

- ・ 求職者の希望条件に合った中高年層（ミドルシニア）歓迎求人  
の確保
- ・ 発達障害やうつ病の疑いがある求職者の関係機関への誘導。



## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【長崎県（産業労働部雇用労働政策課）】

計画期間	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
------	----------------------------

支援対象者	(1) 不安定な就労状態にある方	
目標	正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働く方や求職中の方などに係る正規雇用者数を目標とする。	
KPI	項目	目標値
	ハローワーク紹介による正社員就職件数	907件
	キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数	95件

## 【主な取組状況等】

○長崎県人材活躍支援センターにおいて、キャリアカウンセラーによるカウンセリングや適職診断、各種セミナー等を実施

令和7年7月～令和8年3月の実績

- ・相談件数 2,493人（全世代） 昨年同期比+522人
- ・新規登録者数 1,069人（全世代） 昨年同期比+213人
- ・就職者数 703人（全世代） 昨年同期比+40人

中高年層を対象とした再就職支援セミナー

→中高年層を対象とし、長崎市の再就職市場の現状や自己分析・自己理解、職務経歴書の書き方や面接練習などの実践的なスキルを身に付けるセミナーを開催

9月19日 長崎市開催 参加者 16名

11月7日 大村市開催 参加者 4名

1月26日 佐世保市開催 参加者 2名

○中高年世代支援に係る各相談窓口や支援制度等の広報活動

- ・就職氷河期世代支援のためのサイトでの周知等

## 【評価】

長崎県人材活躍支援センターにおいてカウンセリングや適職診断等の就職支援を実施し、相談件数、新規登録者数、就職者数のいずれも昨年同時期比で増加した。特に、就職者数については中高年層（45歳以上）で大きく増加した。また、就職氷河期世代を含む中高年層を主な対象とした再就職セミナーを実施し、就職活動に必要なスキル習得の機会の提供を行った。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績

KPI 項目	実績累計	達成率
ハローワーク紹介による正社員就職件数	件	%
キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数	件	%

<b>支援対象者</b>	(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	
<b>目標</b>	本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
<b>KPI</b>	項 目	目 標 値
	サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
	職場体験等の実施件数	50 件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4 回 (長崎・佐世保で各 2 回)

**【主な取組状況等】**

(再掲)

○長崎県人材活躍支援センターにおいて、キャリアカウンセラーによるカウンセリングや適職診断、各種セミナー等を実施

○サポステ連携会議

サポステ事業を円滑に実施するために、労働・福祉・教育等の各分野の支援機関の連携体制を構築することを目的とした連携会議を開催

・長崎・五島地域 6月30日開催 参加者 69名

・佐世保地域 7月22日開催 参加者 64名

**【評価】**

県人材活躍支援センターにおいて、サポステと連携し就職支援を実施した。また、サポステにおける職場体験受入について県内事業所に周知を行ったほか、サポステ事業を円滑に実施するため労働・福祉・教育等の各分野の支援機関との連携会議を実施し、支援機関との連携体制の構築の強化および事業の円滑な実施につなげた。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績

KPI 項目	実績累計	達成率
サポステ等による職場体験等先の確保数	件	%
職場体験等の実施件数	件	%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	件	%

## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【長崎県（福祉保健部福祉保健課）】

計画期間	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
------	----------------------------

支援対象者	(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方	
目標	ひきこもりの状態にある方やその家族が孤立しないために、身近な地域で支援を受けられる体制を推進し、社会参加につながることを目標とする。	
KPI	項目	目標値
	県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21市町

## 【主な取組状況等】

(相談支援体制の充実)

生活困窮者自立相談支援機関において、ひきこもりの状態にある方や社会的孤立状態にある方を含めた生活困窮の状態にある方に対し、相談支援員による個々のニーズに応じた支援（訪問支援を含む）を実施した。自立相談支援機関において、民生委員等の住民により身近な支援者に対して、生活困窮者支援に関する周知を行った。

「長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を通じて、県ホームページや会員向けメールマガジン等により、ひきこもり相談窓口に限らず孤独・孤立に関する県の施策や会員の活動等を周知した。

令和8年2月24日、県プラットフォーム会員（非会員で孤独・孤立対策に関心のある団体等を含む）を対象に「つながりサポーター養成講座」を開催し、「つながりサポーター」の養成を行うとともに、プラットフォーム会員の実践報告を行った。

## 【評価】

生活困窮者からの相談に対し、関係機関との連携のもと支援を行い、関係機関間の連携強化、自立相談支援機関における支援内容の周知につながった。

令和7年9月29日に「長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を設立し、令和8年3月末時点での会員数は72団体となっている。このプラットフォームを通じて、ひきこもり相談窓口に限らず孤独・孤立に関する県の施策や会員の活動等を周知し、孤独・孤立対策に対する理解と機運の醸成を図ることができた。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績

KPI 項目	実績累計	進捗率
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	件	%



# 長崎県孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム 会員募集中



長崎県では、行政、企業、民間支援団体、保健・医療・福祉などの各種団体が連携し、孤独・孤立に悩む方々を支える「ゆるやかなつながりの場」として、「**長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム**」を設立しました。

本プラットフォームの趣旨にご賛同いただける皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

※詳細は下のURLまたは右の2次元コードを参照ください。

・概要(県HP): <https://www.pref.nagasaki.jp/doc/page-733963.html>

・入会の申請: [https://apply.e-tumo.jp/pref-nagasaki-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=9950](https://apply.e-tumo.jp/pref-nagasaki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=9950)

※入会申請受付後、審査のため、概ね2週間から1か月かかりますので、ご了承ください。(登録完了後、メールにてご連絡いたします)

※毎年募集しております。



(県HP) (入会申請)

## 長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームに入会すると…

メリット  
1

### つながる

多様な会員とつながり、新たな連携や協働の可能性が広がります。

メリット  
2

### 学べる

孤独・孤立対策に関する最新の施策情報や、他団体の実践事例を学べます。

メリット  
3

### 知らせる

県のウェブサイトやニュースレター等を通じて、会員の活動等を紹介します。

【問い合わせ先】

〒850-8570 長崎市尾上町3-1長崎県福祉保健部福祉保健課地域福祉班

TEL : 095-895-2412 FAX : 095-895-2570



# 長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームとは

NPO

市民活動団体

～ゆるやかにつながる場～

県内行政機関

## 長崎県孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム

保健・医療・福祉等  
の各種団体

社会福祉協議会

登録会員数(R8.2月末時点):72団体

教育機関(大学等)

地域の企業

### 目的

○このプラットフォームは、すでに孤独・孤立対策に取り組んでいる支援団体の皆さまの活動を尊重しつつ、行政、企業、民間団体など多様な関係者がつながり、情報を共有しながら、支援の輪を広げていくことを目的としています。

○プラットフォームに参加することで、他団体とのネットワークづくりや、県との連携による情報発信、イベント・研修への参加など、さまざまな形で活動を広げることができます。

○「つながる」「学ぶ」「知らせる」——この3つのキーワードを軸に、孤独・孤立のない社会を目指して、ともに歩んでいきましょう。

### 入会基準等

○孤独・孤立問題に関心を有する団体等であること

○支援活動が営利や宗教的又は政治的活動を目的とするものではないこと

○暴力団等反社会的勢力と関係がなく、公序良俗に反する行為や違反行為がないこと

#### 活動分野の例

！自殺防止、メンタルヘルス対策、生活困窮、就労支援、ひきこもり、いじめ・不登校・学校生活での悩み、子どもの貧困、児童虐待、妊娠・出産・子育て、ひとり親、配偶者等からのDV、様々な困難・不安を抱える女性・女の子への支援、犯罪被害者・消費者被害防止・再犯防止、障がい者、高齢者、薬物・アルコール等依存、外国人・在外邦人、人権侵害・性的少数者、広報・啓発等

※詳細は下のURLまたは右の2次元コードを参照ください。

・入会基準等(県HP):<https://www.pref.nagasaki.jp/doc/page-724122.html>



(県HP)

「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【長崎県（福祉保健部障害福祉課）】

計画期間	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
------	----------------------------

支援対象者	(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方	
目標	ひきこもりの状態にある方やその家族が孤立しないために、身近な地域で支援を受けられる体制を推進し、社会参加につながることを目標とする。	
KPI	項目	目標値
	県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21市町

【主な取組状況等】

- 1 相談支援体制の充実
  - ・個別相談（来所・電話）の実施
  - ・家族支援（教室・つどい）、当事者支援（居場所）の実施
  
- 2 ひきこもり支援関係機関の連携強化・資質向上
  - ・保健所・市町担当者会議
    - 日時：令和7年5月27日
    - 出席者：55名（市町担当者：31名）
    - 内容：令和6年度活動報告及び今後に向けた課題  
潜在化しているひきこもり支援のニーズについて
  - ・長崎県ひきこもり支援連絡協議会
    - 日時：令和8年3月4日
    - 内容：ひきこもり地域支援センターでの取り組みについて  
ライフサイクルに応じた協議体での取り組みについて  
市町を中心とした地域の支援について
  - ・ひきこもり支援関係者スキルアップ研修会
    - 日時：令和8年2月2日
    - 参加者：79名
  - ・長崎県精神保健福祉相談員講習会
    - 日時：令和8年1月22・23日
    - 参加者：24名

【評価】

各種会議では市町の相談体制の充実を図るため地域支援の課題整理を行った。今後も把握したケースが孤立しないように身近な相談支援機関の連携体制づくりが求められる。

また、研修を通して、ひきこもり状態へ至る経緯や背景を理解し、寄り添う支援についての学びを深める機会となる。引き続き支援者のニーズに応じた研修を計画し人材育成を行う。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績

KPI 項目	実績累計	達成率
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	16市町	76.2%



## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

## 【長崎若者サポートステーション】

<b>計画期間</b>	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
-------------	----------------------------

<b>支援対象者</b>	(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	
<b>目標</b>	本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
<b>KPI</b>	<b>項 目</b>	<b>目 標 値</b>
	サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
	職場体験等の実施件数	50 件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4 回 (長崎・佐世保で各 2 回)

## 【主な取組状況等】

サポステに来所される中高年世代の方は、過去の様々な経験から空白があったり、失敗体験から一歩踏み出せなかったりするなどの特徴がある。そのため、職場体験先の確保については、そうしたサポステ利用者の特徴を企業様にも丁寧に説明をして、福祉的就労（就労継続支援 B 型、A 型等）では物足りなく、一般就労は難しい方に向けてマッチするように気をつけている。

また、長崎県雇用労働政策課様とも連携し、長崎県誰もが働きやすい職場づくり実践企業認証制度（愛称：ながさきキラキラ企業）『Nびか』の企業様に案内を送信させていただいた。

今年度は、職場体験に参加する利用者が企業様に向けて自己紹介が行いやすいよう「自己紹介シート」を作成、運用を行った。履歴書を作成するのに心理的なハードルがある方が使いやすいような工夫を行っている。

サポステとハローワークとの連携に関しては、ハローワークの場所をお借りしての出張相談会「就職何でも相談会」を実施させていただいているほか、意見交換会の実施を行うことができている。

## 【評価】

職場体験先の確保に関しては KPI 目標値を超えることができているが、職場体験等の実施件数は KPI 目標値未達成となった。職場体験につなぐためにグループワークの実施等で自信を高めて、適切に繋げていきたい。

ハローワークとの連携に関しては今後も出張相談会等を通して連携を密にしていきたい。

令和7年7月～令和8年3月末までの実績（佐世保サポステとの合算）

KPI 項目	実績累計	進捗率
サポステ等による職場体験等先の確保数	103 件	343.3%
職場体験等の実施件数	44 件	88%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	9 回 (長崎 4 回・佐世保 5 回)	225%



## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

## 【佐世保若者サポートステーション】

計画期間	令和7年度（令和7年6月20日～令和8年3月31日）
------	----------------------------

支援対象者	(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	
目標	本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
KPI	項 目	目 標 値
	サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
	職場体験等の実施件数	50 件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4 回 (長崎・佐世保で各 2 回)

## 【主な取組状況等】

佐世保サポステでは、引き続きハローワークとの連携を強化してきました。  
中高年世代のうち長く無業者の方々それぞれに合わせた支援を実施しました。  
ハローワークとサポステの間で積極的な情報共有を行うことにより、困難ケースにおいても粘り強く寄り添った支援体制を整備し実施しています。  
ハローワーク佐世保職業相談第1、2部門の協力を得て連携して対応を実施し相談者からの相談にスムーズに対応し、つなぐことが出来るようになり、連携して支援出来る環境が構築出来たと思慮します。  
サポステのグループワークにおいては、ハローワーク佐世保の担当者の支援を得てハローワークプラザにてハローワークオンライン登録の手続きを未登録のサポステ利用者に実施しています。  
各市町社会福祉協議会、福祉事務所との連携ケースでは、状況に応じて必要がある場合は、包括支援センター等に出張相談に赴き、社会資源の一つとして活用され連携して支援し就労に結びつけています。

## 【評価】

職場体験については、サポステのネットワークを活用するだけでなく職場体験希望者の意向に沿った職場を開拓するよう取り組んでいます。  
職場体験先については、県北地域全般に拡大するよう取り組んでいます。(松浦市・壱岐市)  
周知・広報の結果、中高年世代からの相談は増加傾向にあります。特に行政や医療からのリファーが増加しており、それに伴い多角的視点での支援アプローチの重要性を感じています。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績（長崎サポステと合算）

KPI 項目	実績累計	達成率
サポステ等による職場体験等先の確保数	103 件	343.3%
職場体験等の実施件数	44 件	88%
サポステとハローワークとの連携体制の強化（意見交換会の実施回数）	9 回	225%



## 「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【五島市】

計画期間	令和7年度
------	-------

支援対象者	社会参加活躍支援等孤独・孤立対策推進交付金事業（就労支援事業）対象者	
KPI	項 目	目 標 値
	支援を受けた者のうち就労した者	52人
	支援を受け就労した者のうち正規就労者数	10人

## 【主な取組状況等】

## ●支援内容と件数（全世代の数値）

- ・興味検査：11件
- ・履歴書作成：29件
- ・グループワーク：250件
- ・定着支援：485件
- ・職業適性検査：15件
- ・キャリアカウンセリング：43件
- ・職場見学：14件
- ・求人検討：40件
- ・個別相談：950件
- ・職場体験：11件

## 【評価】

中高年世代を含む全世代への支援が可能となり、個別面談や職場見学をはじめ、支援を希望した方にそれぞれきめ細やかな対応ができた。一方、新たな対象者について、アンケート調査により把握したところ、連絡不可能な方が一定数おり、就職者数については、伸び悩んだ。

支援対象者の中には、さまざまな事情を抱えた層がおり、1年程度で解決ができるような案件ではない方も多々いることから、根気強く向き合っていく必要がある。

※令和7年7月～令和8年3月末までの実績（本事業自体は2月末をもって終了）

KPI 項目	実績累計	達成率
支援を受けた者のうち就労した者	31人	59.6%
支援を受け就労した者のうち正規就労者数	5人	50.0%

## 【KPIに係る詳細】

・支援対象者数：182人（男性：79人、女性：96人、不明：7人※）

・就職者数：31人（男性：16人、女性：15人）

→内、正規：5人（男性：5人、女性：0人）

→内、非正規：24人（男性：11人、女性：13人）

→内、起業：2人（男性：0人、女性：2人）

※支援対象者数の不明人数：アンケート調査で性別の記載がなく連絡が取れなかった人数及び支援を望まなかった人数



ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会  
設置要領（改正案）

1 趣旨

「~~経済財政運営と改革の基本方針 2024~~新たな就職氷河期世代等支援プログラム」（令和6年6月24日就職氷河期世代等支援に関する関係閣僚会議決定）に基づき、長崎県内の関係機関等を構成員とし、県内の就職氷河期世代を含む中高年世代（概ね35歳～59歳）活躍応援策の取りまとめ、進捗管理等を統括する「ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会」（以下「ながさき協議会」という。）を設置する。

2 構成員

別紙1「ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会構成員」のとおりとする。

なお、必要に応じ、他の関係機関等のオブザーバーを参画させることができるものとする。

3 各構成員の役割

(1) 行政、地域、支援機関

ア 長崎労働局（職業安定部）

- ①ながさき協議会とりまとめ事務局（主担当）
- ②事業実施計画の策定とりまとめ（主担当）
- ③実施事業の進捗管理（主担当）
- ④各種支援策の周知広報

イ 長崎県（産業労働部）※労働関係部局

- ①ながさき協議会とりまとめ事務局（副担当）
- ②事業実施計画の策定とりまとめ（副担当）
- ③実施事業の進捗管理（副担当）
- ④各種支援策の周知広報

ウ 長崎県（福祉保健部）※保健福祉関係及び孤独・孤立対策関係部局

- ①地域孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム（以下「孤独・孤立対策PF」という。）等との連絡調整
- ②孤独・孤立対策PF等の好事例の把握と展開
- ③各種支援策の周知広報

エ 地域（長崎県市長会、長崎県町村会、長崎市、佐世保市、五島市）

- ①各種支援策の周知広報
- ②その他中高年世代の支援に係る施策の提案

オ 支援機関（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部、長崎・佐世保地域若者サポートステーション、長崎県社会福祉協議会）

- ①専門窓口・専門チームによる就職等支援
- ②企業説明会・面接会の開催や職場実習・体験の機会の確保
- ③企業に対する正社員化を含む処遇改善の働きかけ、中高年世代を対象とした求人確保
- ④職業訓練の充実
- ⑤社会参加に向けた支援を必要とする者への支援の充実
- ⑥支援対象者のハローワーク等就労支援機関への誘導
- ⑦各種支援策の周知広報
- ⑧その他中高年世代の支援に係る施策の提案

(2) 他の行政機関、経済団体、労働団体

- ①企業に対する、中高年世代を対象とした求人募集、積極的な採用、企業説明会・面接会の開催や職場実習・体験の機会の確保の働きかけ
- ②企業に対する中高年世代に係る人材育成の充実や正規雇用化を含む処遇改善の働きかけ
- ③中高年世代の就労や社会参加に向けた相談支援
- ④イベントや会報等での各種支援策等の周知広報
- ⑤その他中高年世代の支援に係る施策の提案

#### 4 取組事項

次の事項について協議を行い、各構成員における取組を促進することとする。

(1) 気運醸成と各種支援策の周知広報

長崎県内の中高年世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成し、各界が一体となって、積極的な採用、正規雇用化を含む処遇改善や社会参加への支援に結びつくような環境整備を図る。

また、中高年世代本人やそのご家族等に対し、各構成員が有する様々なルートを通じて各種支援策の周知広報を図る。

(2) 支援対象者の把握

地域ごとに支援の対象となる以下の3種類の者に係る実態や支援ニーズの把握について、その手法等を検討する。

ア 不安定な就労状態にある方

正規雇用を希望していながら**不本意に非正規雇用で働いている**方や求職中の方など

イ 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方

**就業も求職活動も行っていない**方**統計上、非労働力人口**のうち、家事も通学もしてお

らず、就業を希望している~~ない~~方など

ウ 社会参加に向けた支援を必要とする方

ひきこもりの状態にある方、生活困窮に陥っている方など、就労支援だけでなく、社会参加に向けた支援を必要としている方

(3) 事業実施計画の策定（目標・KPI（重要業績評価指標）・取組）

ア 目標、KPIについては適切なものを検討の上、設定する。

イ 目標、KPIの達成に資する取組を検討の上、設定する。

ウ 計画に基づく実施事業の進捗管理を行う。

詳細については厚生労働省から示される参考値等を踏まえ策定する。

事業実施計画は、就職の実現だけではなく多様な社会参加の実現を目指すものとし、「(2) 支援対象者の把握」に示す3類型のうち、社会参加に向けた支援を必要とする方については、個々人の状況に応じて息の長い継続的な支援を行う必要があることに留意する。

(4) 孤独・孤立対策PF等との連携

長崎県は、孤独・孤立対策PF等の事務局を所管する部局と連絡調整を図り、孤独・孤立対策PF等との情報共有と広域的課題の対応を行う。

ア 県レベルの経済団体への対応依頼（福祉からの受入先の開拓、雇用にあたっての必要な配慮）

イ 経済団体、他の地域等とのつながり作りの支援

ウ 孤独・孤立対策PF等の好事例の周知等

5 ながさき協議会の会議運営

(1) 上記の協議を行うため、原則として年2回以上協議の場を設けることとするが、この他、必要に応じて開催することができるものとする。

(2) ながさき協議会に座長を置き、長崎労働局職業安定部長をもって充てる。

なお、座長は会務を総理し、会議の議事を運営する。

6 秘密の保持

ながさき協議会の構成員及び協議の場に参加した者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

附則

本設置要領は、令和7年6月20日から施行する。

令和8年6月16日 改正

## ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会構成員

区 分	構 成 員 ( 機 関 ・ 団 体 名 )
経済団体	長崎県経営者協会
	長崎県商工会議所連合会
	長崎県中小企業団体中央会
	長崎県商工会連合会
労働団体	日本労働組合総連合会 長崎県連合会
支援機関	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 長崎支部
	長崎若者サポートステーション
	佐世保若者サポートステーション
	社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会
地 域	長崎県市長会
	長崎県町村会
	長崎市
	佐世保市
	五島市
行 政	九州経済産業局
	長崎労働局
	長崎県

[資料 11]

## ながさき中高年世代活躍応援プラン

令和7~~8~~年6月度（案）

ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会

## 目次

はじめに.....	1
1 ながさき中高年世代活躍応援プランの計画期間及び進捗管理.....	2
2 支援対象者.....	2
3 長崎県の現状と目指すべき方向性.....	2
4 目標、KPI 及び取組.....	4
(1) 不安定な就労状態にある方.....	4
(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方.....	5
(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方.....	6
(4) 全般的事項.....	8
5 ながさき協議会と地域との連携.....	8
6 社会参加活躍支援等孤独・孤立対策地域就職氷河期世代等支援推進交付金事業.....	8
7 その他.....	9
【別紙】社会参加活躍支援等孤独・孤立対策地域就職氷河期世代等支援推進交付金事業一覧.....	1110

## はじめに

- いわゆる就職氷河期世代に対し、政府は「経済財政運営と改革の基本方針 2019」（令和元年6月21日閣議決定。以下「骨太の方針 2019」という。）において「就職氷河期支援プログラム」を策定し、当該世代の安定就労の実現に向け、3年間の集中的な支援に取り組む方針が打ち出された。さらに「経済財政運営と改革の基本方針 2022」（令和4年6月7日閣議決定。以下「骨太の方針 2022」という。）において、令和4年度までの3年間の集中取組期間を「第一ステージ」と捉え、令和5年度からの2年間は「第二ステージ」と位置付け、これまでの施策の効果も検証の上、効果的・効率的な支援を実施し、成果を積み上げる旨の方針が定められた。
- この方針に向けた施策の具体化を図るため、長崎県においては関係機関・団体等を構成員として、「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」（以下「ながさきPF」という。）を設置し、支援対象者の就労・社会参加の実現に向け、対象者の状態に応じた目標やKPIを設定しつつ地域における取組を推進してきた。
- **今般さらに**「経済財政運営と改革の基本方針 2024」（令和6年6月21日閣議決定。以下「骨太の方針 2024」という。）において**では、令和7年度以降、『この世代の支援は、中高年層に向けた施策を通じて、相談、リ・スキリングから就職、定着までを切れ目なく効果的に支援する』とされたことを踏まえから、ながさきPFにおいても、就職氷河期世代を含む不安定な就労を繰り返し就職に支援が必要な中高年世代（以下「中高年世代」という。）へと対象を広げ、引き続き官民一体となった中高年世代の雇用支援、正社員化等安定就労に向けた支援に取り組むこととなった。し、その名称を「ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会」（以下「ながさき協議会」という。）に改めた。**
- **上記の方針に伴い今後は、政府において「新たな就職氷河期世代等支援プログラム」（令和8年4月10日就職氷河期世代等支援に関する関係閣僚会議決定）が策定されたことを踏まえ、ながさきPFは「ながさき中高年世代活躍応援プロジェクト協議会」（以下「ながさき協議会」という。）へ名称を改めにおいても、引き続き『ながさき中高年世代活躍応援プラン』（以下「ながさき応援プラン」という。）を策定し、これに基づく各取組を推進していくこととする。**

## 1 ながさき中高年世代活躍応援プランの計画期間及び進捗管理

- ながさき応援プランの計画期間は、令和7年6月20日～令和8年3月31日までで年度単位とする。
- ながさき応援プランの着実かつ効果的な推進を図るため、個々の取組や進捗状況をながさき協議会事務局にて把握し、ながさき協議会の場において共有するとともに、取組の進捗を踏まえた今後の施策展開の方向性等を協議する。  
なお、その進捗状況等を踏まえ、必要に応じて計画内容を見直すこともあり得る。

## 2 支援対象者

- ながさき応援プランは、ながさき協議会設置要領に定める次の①～③に掲げる方々を支援対象者とする。  
支援に当たって、就労を希望される方には、正社員化及び正社員就職の実現を目指すものである。

なお、個々人の希望や意欲・能力に応じた雇用形態や待遇の実現及び社会参加へ向けて支援することや、①～③の類型にかかわらず各支援機関が連携して取り組むことが重要である点に留意する必要がある。

### ① 不安定な就労状態にある方

正規雇用を希望しながら不本意に非正規雇用で働く方や求職中の方など

### ② 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方

無業の方統計上、非労働力人口のうち求職活動をしていない方で、家事も通学もしていない方など

### ③ 社会参加に向けた支援を必要とする方

ひきこもりの状態にある方、生活困窮者、社会参加を希望する長期無業者など、就労支援だけでなく、社会参加に向けた支援を必要としている方

## 3 長崎県の現状と目指すべき方向性

- 長崎県内における支援対象者の現状については、総務省の「令和4年就業構造基本統計調査(2017年)」を基にした推計<sup>1</sup>によると①不安定な就労状態にある方

<sup>1</sup> 総務省「令和4年就業構造基本統計調査(2017年)」

JILPT「若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状③④」

- ・「不安定な就労状態にある方」：現在非正規雇用で働いており、「現在職の雇用形態に就いている理由」について「主に正規の職員・従業員の仕事がないから」と答えた者。
- ・「長期にわたり無業の状態にある方」：無業者のうち求職活動をしていない者で、卒業者かつ通学していません、配偶者なしで家事を行っていない者。主な支援機関となる地域若者

(35～59 歳) 44,3009,900 人 (人口比 3,42.5%)、②長期にわたり無業の状態にある方 (35～49 歳) は 6,3427,000 人 (人口比 4,51.8%) と推計され、全国平均 (人口比各 3,32.5%、1.4%) とほぼ同じ状況にある。③社会参加に向けた支援を必要とする方については、内閣府が実施した調査結果<sup>2</sup>から推計すると、本県の 15 歳から 64 歳のひきこもりの方は、約 1 万人に上る。

- これらの方々の当面の目標として考えられることは、働くことや社会参加など多様である。

また、生活の基盤を置く地域の実情も多様であることから、個々人の状況に応じた支援メニューを積極的に届けていかなければならない。そのためには、当事者やその家族の置かれている状況やニーズをしっかりと受け止めるという姿勢を、社会全体に浸透させるよう取り組んでいくことが不可欠である。

- 支援対象者である「不安定な就労状態にある方」、「就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方」、「社会参加に向けた支援を必要とする方」は明確に区分できない場合も想定される。

また、その状態も時とともに変化していくものであることから、当事者とその家族を中心とした柔軟な支援を行うためには、関係機関が連携して、多様で複合的な課題やニーズに対応する必要がある。

- これらを踏まえ、就労や処遇の改善、社会参加を促す中で、必要な人に必要な支援が届く体制を構築するために、ながさき協議会は、他の関係機関とも連携して取り組んでいくこととする。

---

サポートステーションの対象年齢 (35～49 歳) の人数を抽出。JILPT が特別集計したデータを利用。

<sup>2</sup> 平成 27 年 12 月 内閣府「若者の生活に関する調査 (ひきこもりに関する実態調査)」  
平成 30 年 12 月 内閣府「ひきこもりに関する調査」  
上記調査結果を基に、県内人口で按分

## 4 目標、KPI<sup>3</sup>及び取組

### (1) 不安定な就労状態にある方

計画期間中における目標及びKPIについて

#### 【目標】

正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働く方や求職中の方などに係る正規雇用者数を目標とする。

#### 【KPI】

項 目	KPI
ハローワーク紹介による正規雇用就職の件数	9071,147件
キャリアアップ助成金活用による正社員転換の件数	95175件

#### 【取組】

##### (相談体制の充実)

- ハローワーク長崎に、専門窓口として「ミドル世代活躍支援コーナー」を設置し、専門アドバイザー等で構成するチームによる個別支援のマッチング促進及び職場定着を図る。  
    《労働局》
- 概ね 45 歳以上の中高年世代を対象とする県人材活躍支援センター内の「再就職支援コーナー」において、カウンセリングや適職診断、各種セミナー等のサービスを提供する。  
    《長崎県》
- 概ね 44 歳以下の若者を対象とする県人材活躍支援センター内の「フレッシュワーク」において、カウンセリングや適職診断等のサービスを提供する。  
    《長崎県》

##### (職業訓練の実施・強化、スキルアップ支援)

- 離職者、求職者、在職者それぞれのニーズに対応し、安定就労に有効な職業能力等の習得を目指す公共職業訓練の実施等によるスキルアップや新たなキャリアへの挑戦を支援する。  
    なお、訓練コース等の設定に当たっては、正規雇用就職のために資する内容と

<sup>3</sup> KPI：重要業績評価指標（Key Performance Indicator）の略。目標の進捗を把握するための指標。

するよう配慮する。

《労働局、長崎県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構》

(正規雇用就職、正社員転換への支援)

- 支援対象者に対するマッチングイベント（企業の説明会、就職面接会、職場見学会、セミナー等）を開催（後援・共催を含む）する。

《労働局》

- 中高年世代の非正規雇用労働者の正規雇用促進を図るため、トライアル雇用助成金や特定求職者雇用開発助成金（中高年層安定雇用支援コース）等の周知及び活用促進に連携して取り組む。また、企業内での正社員転換等の取組を促進するため、キャリアアップ助成金や人材開発支援助成金等の周知及び活用促進に連携して取り組む。

《長崎県経営者協会、長崎県商工会議所連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県商工会連合会、労働局、長崎県、長崎市、佐世保市》

- 中高年世代を対象とした求人募集、正社員化を含む処遇改善、職場定着支援など受入体制整備、マッチングイベント等の取組について、業界団体や企業等への要請を行うとともに、好事例の収集・提供など必要な支援を行う。

《労働局、長崎県》

- 企業における中高年世代を対象とした求人募集、正社員化を含む処遇改善、職場定着支援など受入体制整備等の取組を促進する。

《長崎県経営者協会、長崎県商工会議所連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県商工会連合会》

- 中高年世代を対象とした正社員化を含む処遇改善等に係る働きかけを行う。

《日本労働組合総連合会長崎県連合会》

(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方  
計画期間中における目標及びKPIについて

【目標】

就業を希望しながら様々な事情により長期にわたり無業の状態にある方については、本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。

【KPI】

項 目	KPI
サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
職場体験等の実施件数	50 件
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4回 (長崎・佐世保で各2回)

#### 【取組】

##### (相談体制の充実)

- 中高年世代のうちサポステの支援対象年齢である 49 歳までの方に対し、専門相談員によるカウンセリング、セミナーの実施等により、職業意識やコミュニケーション能力の向上を図る。

《若者サポートステーション》

- また、福祉関係機関（生活困窮者自立支援制度の自立相談支援機関（以下「自立相談支援機関」という。）、福祉事務所、ひきこもり地域支援センター等）等での出張相談において支援対象者を把握し、ハローワーク、県人材活躍支援センター及び県子ども・若者総合相談センター（ゆめおす）等との連携により個々人の状況に対応したきめ細かな職業的自立支援につなげる。

《労働局、長崎県》

##### (就労に向けた支援)

- 支援対象者に対するイベント（就職準備セミナー等）を開催する。  
《労働局》
- 長期にわたり無業の状態にある方に係る職場定着支援など受入体制整備等の取組について、業界団体や企業等へ要請を行うとともに、好事例の収集・提供など必要な支援を行う。  
《労働局》
- 長期にわたり無業の状態にある方に係る職場定着支援など、企業における受入体制整備等の取組を推進する。  
《長崎県経営者協会、長崎県商工会議所連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県商工会連合会》

### (3) 社会参加に向けた支援を必要とする方 計画期間中における目標及びKPIについて

【目標】

ひきこもりの状態にある方やその家族が孤立しないために、身近な地域で支援を受けられる体制を推進し、社会参加につながることを目標とする。

【KPI】

項 目	KPI
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21 市町

【取組】

(相談支援体制の充実)

- ひきこもり状態にある方やその家族が、お住まいの地域で容易に相談できるように、市町での相談窓口を明確化した上で、広報等により住民への周知を図る。  
《長崎県、長崎県社会福祉協議会、長崎県市長会、長崎県町村会》
- ひきこもりの状態にある方やその家族からの相談等に対応するため、各地域におけるひきこもり支援協議会等の既存の会議体で、支援に係る関係者間の情報共有や個別支援課題の検討を行う。  
《長崎県、長崎県社会福祉協議会、長崎県市長会、長崎県町村会》
- ひきこもり地域支援センターで、市町の窓口や関係機関と連携し、ひきこもり状態にある方やその家族への取組を支援する。  
《長崎県》
- 自立相談支援機関に、訪問による相談支援を行うアウトリーチ支援員を配置する等、ひきこもり家庭に対する訪問支援体制を強化する。  
《長崎県、長崎県社会福祉協議会、長崎県市長会、長崎県町村会》
- 安心できる居場所づくりや家族教室、相談会の開催など、本人や家族の状況に合わせた支援を行う。  
《長崎県、長崎県社会福祉協議会、長崎県市長会、長崎県町村会》

(相談支援に係る人材の育成、資質向上)

- ひきこもり地域支援センターによる支援者向けの研修会などにより、支援に係る人材の育成、資質の向上を図る。  
《長崎県、長崎県社会福祉協議会》

#### (就労に向けた支援)

- 社会参加に向けた支援を必要とする方に係る受入体制整備等について、業界団体や企業等へ要請を行うとともに、好事例等の収集・提供など必要な支援を行う。  
《労働局、長崎県》
  
- 社会参加に向けた支援を必要とする方に係る受入体制整備等の取組を推進する。また、それらの取組に必要な施策をながさき協議会に提案する。  
《長崎県経営者協会、長崎県商工会議所連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県商工会連合会》
  
- 社会参加に向けた支援を必要とする方に係る受入体制整備等の取組について働きかけを行う。  
《日本労働組合総連合会長崎県連合会》

#### (4) 全般的事項

##### 【取組】

- ながさき協議会の取組や活動等について、市町や各団体の構成企業・団体等に積極的に周知・啓発を行うことにより、社会全体で中高年世代の活躍を支援する気運の醸成を図る。  
《全構成員》
  
- 支援対象者一人ひとりに各種施策や社会全体で支援するというメッセージを積極的に届けるため、あらゆる手段（メディア、SNS、WEB、イベント開催等）を活用し、家族、関係者も含め効果的に伝わる周知・広報策を展開する。  
《全構成員》

#### 5 ながさき協議会と地域との連携

- ながさき協議会は、地域の効果的かつ円滑な運営のために、地域からの支援要請に対して適切に対応するとともに、好事例等に関する情報についてはこれを共有し、双方緊密な連携を図ることとする。

#### 6 社会参加活躍支援等孤独・孤立対策地域就職氷河期世代等支援推進交付金事業

- 長崎県又は長崎県内市町が実施する「社会参加活躍支援等孤独・孤立対策地域就職氷河期世代等支援推進交付金」の事業内容<sup>4</sup>については、別紙のとおりとする。

- 別紙への追記又は変更を行なう場合は、次のいずれかの方法によることとする。
  - ① 長崎県等から、事前にながさき協議会構成員の包括的な承認を得た上で、同交付金の追加・変更申請時に別紙を修正するとともに、当該構成員にその修正内容を通知することで、ながさき応援プランの改定が行なわれたものとする。
  - ② 長崎県等から、同交付金の追加・変更申請時ごとに、持ち回りなどの手続により、ながさき協議会構成員にその修正内容の承認を得ることで、ながさき応援プランの改定を行なう。

## 7 その他

- ながさき応援プランの実施に当たり、課題、疑義等が生じた場合は、ながさき協議会内の構成員で協議を行うとともに、関係機関に対しても情報共有を行うこととする。
  - ながさき応援プランについては、毎年度の実施状況を踏まえた見直しを行うことがある。
  - なお、ながさき応援プランの記載のうち、長崎労働局及び長崎県の取組に係る記載については、今後の予算審議等の状況により修正・変更等があり得る。

—(策定)—

令和7年6月20日

【別紙】

社会参加活躍支援等孤独・孤立対策地域就職氷河期世代等支援推進交付金事業一覧

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
1	五島市	就労支援事業	地域若者サポートステーションに来所している無業、非正規雇用及びひきこもり状態にある全世代を対象としたキャリアコンサルタントによる支援（グループワーク・個別面談・求人検討等）を実施。	R7年度

※長崎県及び県内自治体において、令和8年度については実施予定なし。

## 令和8年度 中高年世代活躍応援プロジェクト（委託事業）概要

## 1 事業目的

バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った、いわゆる就職氷河期世代を含む中高年世代の中には、非正規雇用の期間が長く能力開発の機会に恵まれなかった等の理由により、処遇面でも厳しい状況に置かれている者や、就労・正社員化に向けた具体的な行動を起こせずに諦めている者が一定数存在する。

このため、委託事業の実施により、官民が一体となり、中高年世代の安定就労の実現を支援することを目的とする。

## 2 事業委託者

リクルーティング・パートナーズ株式会社（令和8年4月1日付け委託契約）

## 3 事業内容

## (1) 企業説明会の実施

①県内に就業場所があり中高年世代を積極的に採用する意向がある企業を集め、県内3会場において開催する。

\* 県北会場：令和8年10月15日(木) @佐世保市体育文化館

\* 県央会場：令和8年10月22日(木) @諫早文化会館

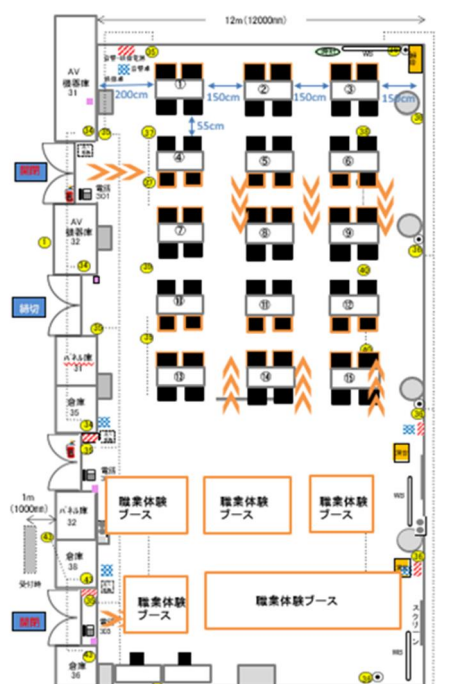
\* 県南会場：令和9年2月20日(土) @出島メッセ長崎

②県北・県央会場においては、県内の訓練施設による職業訓練体験会も実施する。

③県南会場においては、隣接会場で「若年者（35歳以下）対象の企業説明会」と「ハロートレーニングフェス2027」（職業訓練説明・体験イベント）を同日開催する。

④全会場において、企業説明会開催前に、参加者（求職者）を対象とした「ミドル世代のための所得向上・キャリア形成セミナー（仮称）」を実施する。

## ※県北・県央会場のレイアウトイメージ



(2) 企業向けセミナーの実施

本年9月に、オンラインにより「中高齢世代を最強の戦力に変える雇用管理セミナー（仮称）」を実施する。(1)に出展する企業は受講必須とし、それ以外の県内企業にも広く受講を呼び掛ける。

4 周知広報

(1) 企業向け広報

チラシ等を作成し参加企業を募集するが、委託業者が保有する顧客ネットワークを活用するほか、当局においても周知に取り組む。

(2) 参加者向け広報

ポスター掲示・チラシ配布とWeb広告を2つの軸とし、委託業者の特設サイトや履歴書作成サイトなどを活用するほか、当局においても周知に取り組む。

5 皆様へのお願い

委託業者から本協議会の構成員に対して周知広報依頼（ポスター掲示・チラシ配布）がありますので、ご協力につきましてよろしくお願いいたします。